

植調

第31巻第12号



ウシハコベの種子 (*Stellaria aquatica*) 径1mm

財団法人 日本植物調節剤研究協会編



水田除草のサラブレッド!

■ 特 長 ■

1. ノビエ、ホタルイに安定した高い効果
2. 処理適期幅が広い
3. 抑草期間が長い
4. 水稲に対する優れた選択性

処理適期幅が広い、殺草スペクトラムが広い、
初・中期一発1キロ粒剤。

シンザン[®]1キロ[®]粒剤

(注：住友化学工業(株)・日本バイエルアグロケム(株)・三井東圧化学(株)の共有登録商標)

■ シンザン普及会 ■

塩野義製薬／八洲化学工業／アグロス／日本バイエルアグロケム／住友化学工業／三井化学／三井東圧農業
(事務局) 三井化学株式会社 東京都千代田区霞が関3-2-5



ノビエの3葉期まで使えて 実りを約束。



■ 特 長

1. 広い散布適期
2. ノビエの3葉期まで高い効果
3. 幅広い殺草スペクトラム
4. 長い残効性
5. 水稲に対する優れた選択性



ヒエによく効く。

メフェナセット



ノビエの3葉期まで効く
クリンチャー配合

®は登録商標 *ダウ・アグロサイエンス商標

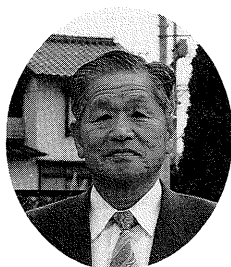
新発売 水稲用 初・中期一発処理除草剤

イネグリーン[®]1キロ粒剤

シハロホップチル 1.5%・ダイムロン 4.5%・ペンシルフロノメチル 0.51%・メフェナセット 7.5%



東京都港区高輪4-10-8 ☎108-8572



巻頭言

額縁転作に物思う

財団法人 日本植物調節剤研究協会 理事 西尾隆雄
近畿・中国・四国 支部長

生産調整・水田利用再編対策……いろいろに名前を変え、今は水田営農確立対策ということになり、米余りの時代にあってさまざまに工夫苦心が続いている。その中で生まれてきた知恵が額縁転作あるいは額縁水張り転作である。

ところで額縁を含めて転作には捨作り転作というのがあることは周知の事実になっている。我が町でも35haの転作大豆のうち、農業共済で引き受けられたのは10haであつたらしい。水張り転作の方は、一度除草剤を使ったくらいではとても雑草を抑えることができないで、翌年の除草はどうなるのか、心配の種になっている。そしてもっと効く薬がないかということである。今以上に手間暇はかけたくないということである。

【とんだ？転作田の植物調節】

古い農業技術者として思い出されるのは、若い頃知った『田畑輪換技術』の研究である。

そして『稲を作るには田を作れ』『田を作るには畦を作れ』という先人の教訓である。

農事試験場に使ってもらったようになったとき配属されたのが『種芸』係で後年作物科になったこと……などである。

現代では農水省の環境技術研究所などで進められている『植物のアレロパシー』の研究が、農用地に入れば『種芸』であろう。

転作は、収益性の良い作物を優先する。今や日本は、実質は土地あまりの状況であるから作業の効率を考えてゆったりした耕地の使い方にしよう。いわゆる捨て作りの水田は、耕して種を播くだけで、草を抑え、土を作ることを考えることが良いのではないか。それが水田の潜在

生産力を維持し、予想される地球規模の穀物不足に対する備えではないか。と地元JA米穀生産部会長の名を振りかざして迫ったものである。後輩は、主旨はもっとも、しかし格調高く翔び過ぎとして夢物語として語る機会を与えてくれた。跳び出しが早過ぎて、同調者がなく、夢破れた時の落胆を心配した優しさだろう。同じような意味で大学の先生に忠告されたこともあるので諒承した。

【転作大豆の栽培基準】

転作大豆の栽培基準で農協技術者と意見が食い違った。転作補助金では、排水のための畦立と培土を行う栽培法が優遇されている。その為であろうか、畦立てと培土を必須とする現役と議論をした。それでは除草剤の効果・機械作業の上で実情に合わない。5m幅高畦（溝は灌排水兼用）の平面上に密播播きすることを主張した。梅雨期には培土を適期にできないことがある。早い庇陰で抑草効果（雑草学会でも報告されている）を期待する。田面が平らで機械の仕事が楽だし、反収も300kgの実績を持つ方法であるから基準に追加してほしいというが採りあげてくれない。作物学的知見の正確さのみでなく、栽培農家の技術も視野に入れて栽培基準を検討することに何のためらいもありえないと思うのだが。検討の結果が「実・継」なり、「継？」であるべきである。水稻の早期栽培・田植機栽培などは農家技術に端を発しているのである。食わず嫌いは残念であった。後に農業試験場で試験されていると知った。答が知りたい。農業の活力に農家の技術開発も尊重されて然るべきと思う。

目 次
(第 31 卷 第 12 号)

巻 頭 言

額縁転作に思う…………… 1

< 財日本植物調節剤研究協会 理事

近畿・中国・四国支部長 西尾隆雄 >

平成9年度水稻作関係除草剤試験成績

概要…………… 13

< 財日本植物調節剤研究協会 技術部 >

植調協会だより…………… 67

水田畦畔における雑草管理の新技术…………… 3

< 財日本植物調節剤研究協会 研究所

土田邦夫 >

使って安心、三共の農薬。



三共株式会社

- 時代先どり、ジャンボな省力
投げ込むだけ

クサトリエース *Hジャンボ
Lジャンボ

- ノビエ2.5葉期まで使用可能

ラクダー Hフロアブル
Lフロアブル

- どっしり安定、しっかり効くソウ
水稻用初・中期一発処理除草剤

ウィードレス *A1キロ粒剤36
1キロ粒剤51

- 使いやすい水稻用一発処理除草剤

ミスラッシャ® 粒剤

- 移植前・初期除草剤

シング® 乳剤

水田畦畔における雑草管理の新技术

(財)日本植物調節剤研究協会研究所 土 田 邦 夫

はじめに

水田畦畔の雑草は、かつては家畜の飼料としてあるいは堆肥の材料として利用され、水稻栽培のなかで物質的な循環が行われていた。しかし、第二次大戦後の化成肥料による肥培管理の普及によりその作物生産上の意味は必然的に薄れ、また、高度成長期以降の畜力作業から中小型機械作業を主体とした水稻栽培技術の近代化のなかで、畦畔雑草の管理技術は水田内の除草技術の進歩とは対照的に省みられることはなかった。農村人口の減少と高齢化による深刻な労働力不足が進行する現在、畦畔雑草管理は農業経営のなかで大きな負担となっている。

このような背景のなかで、近年、畦畔を含めた農耕地周辺雑草の管理方法についての新しい取り組みが行われている。本稿では、水田畦畔における雑草管理の現状と植調協会で推進している抑草剤による雑草管理をはじめとした新技术について紹介する。

1. 水田畦畔の雑草

水田畦畔に発生する雑草はその種類が多いが、全国的にはメヒシバ、ヨモギが最も普遍的にみられ、次いでチガヤ、スギナ、シロツメクサ、ギンギン類が多い。

しかし、南北に細長い我が国においては地域により気象条件が大きく異なるため、優占草種

に地域性がみられる。とくに多年生のイネ科雑草が特徴的であり、北海道や東北北部ではコヌカグサ、ナガハグサ等の寒地型草種が優占することが多いのに対し、東海以西では、キシウスズメノヒエ、アゼガヤ、ギョウギシバなどの暖地型草種が多くみられる。

同じ地域であっても平地と中山間地では優占草種が異なる傾向があり、例えば中国地方の平地ではギョウギシバやアゼムシロが多くみられるが、中山間地ではチガヤ、シバ、ヨモギが優占する畦畔が多い。

畦畔の部位によっても優占する草種が異なり、平面、法面、水田と接する部分でそれぞれ特徴がある。筆者らが茨城県北部および上信越地域の中山間地で秋期に行った調査では、法面の部分には、ヨモギ、メヒシバ、シロツメクサ、スギナが多くみられたが、人の往来の多い平面部分ではシロツメクサ、チドメグサ、シバなど踏圧や刈り取り圧に強い草種の優占度が高かった。また、水田の田面に接する部分にはセリ、ミゾソバ、タウコギ等の湿性雑草が優占することが多く、平面および法面と植生が異なった。

法面についてみると、畦畔の大きさにより優占草種、出現草種に違いがあり、平面からの機械除草が比較的容易な高さ約1.5m以下の畦畔の法面ではメヒシバ、ヨモギ、シロツメクサが出現頻度、優占度とも高かったが、高さ3m以上の

大きな畦畔ではススキおよびフキ、シダ類等山野性草種の侵入が多くみられた。

なお、詳細な研究については現在とりまとめ中である。

2. 畦畔雑草管理の考え方

畦畔雑草の管理技術を考える上では、現状の植生がどのような状態であるかを把握し、それぞれの場面でどのような植生が理想的かを考えておく必要がある。

水田畦畔に発生する雑草のなかで放置するとその制御が困難となり、各種管理作業に対し障害となるもの(ススキ、ヨシ、セイタカアワダチソウなど)、水田内に侵入し旺盛に生育するもの(キシウスズメノヒエ、アシカキ、アゼガヤ、エゾノサヤヌカグサ、ハイコヌカグサ、セリ、アメリカセンダングサなど)に対しては、十分な防除が必要と考える。畦畔の望ましい植生として、景観植物を導入する試みも行われているが、現状の植生が利用できるのであれば、比較的小型の在来の草種を残し、それらの伸長を抑制しながら積極的に被覆植物として活用することが効率的であろう。なお、畦畔雑草のなかには作物の病害虫の生息場所となるものも多く、このような問題雑草の整理とその対策も考慮する必要がある。

3. 畦畔雑草管理の現状と問題点

水田畦畔は、草刈りを主体とした雑草管理が行われている場面が多い。平成4～5年に行った植調協会のアンケートによると、年間の水田畦

畔の除草回数は全国平均で年間3.8回であり、除草剤散布はそのうち0.6回という結果であった(表-1)。1回の草刈りにかかる時間は、水田10aの畦畔につき平均50.0分、除草剤散布は26.3分で、年間の作業時間は水田10a当たり2時間55分と計算される(表-2)。

表-2. 1回の水田畦畔防除にかかる平均所用時間
(平成4年植調協会アンケートによる)

草 刈 り	除草剤散布
50.0分 ／水田10a	26.3分 ／水田10a

草刈りによる管理は、刈り取り後の植被の回復が早く、従って裸地期間が短いという利点はあるが、多くの労力を要し、また作業回数も多くなり、更に法面からの滑落、草刈り機の誤操作や石の飛散によるけがなどの危険を伴う。このような場面の雑草管理は、とくに基盤整備が行われた圃場や中山間地で深刻な問題となっている。基盤整備により一筆の圃場面積が拡大されるとそれに伴って圃場の段差が大きくなり畦畔、とくに法面の占める割合が大きくなる。法面部分の草刈り作業は平坦部分に比べ労働強度がはるかに高く、また作業上の危険性が増す。

一方、除草剤の散布作業は簡便であり多くの場合作業時間も草刈りの半分以下ですむが、畦畔雑草管理の手段としての除草剤利用は未だ少ない。このことは、草刈り機械の性能の向上や普及もあるが、除草剤を散布すると雑草がなくなり畦畔が崩れる、稲に薬害が生じるなどの懸念によるところが少なくない。

4. 畦畔管理の新技術

(1) 抑草剤による管理

植調協会では、抑草剤を「対象とする植物群落を、管理上許容される草高で所定期間抑制すること

表-1. 畦畔雑草管理の方法と回数(平成5年植調協会アンケートによる)

管 理 内 容	割 合(%)	回/年 (草刈り+除草剤)
草刈りのみ	59	3.5
草刈りと除草剤の併用	39	4.2 (2.8+ 1.4)
除草剤のみ	0.6	2.0
全 体	—	3.8 (3.2+ 0.6)

を目的とする薬剤の総称」と定義している。抑草剤を利用する意義として管理労力が軽減できること、植被全体を枯殺せず維持することで法面を保護できること、景観が維持できること等があげられる。

抑草剤として利用できる薬剤としては、①いわゆる生育調節剤のうち矮化剤など植物の伸長を抑制するもの、②除草活性を持つ化合物のなかで使用方法によっては抑制作用を利用できるもの、加えて③選択的あるいは非選択的に植物を枯殺する除草剤の有効利用が考えられる。

①生育調節剤

生育調節剤のうち植物の伸長を抑制する作用をもつものは多数あり、農作物の栽培場面では

これら生育調節剤は、土壌処理型と茎葉処理型の二つに大きく分けられる。

土壌処理型の薬剤としてフルルプリミドール、ユニコナゾール、パクロブトラゾール等がある。これらの薬剤はジベレリンの生合成を阻害し、多くの植物の伸長を抑制する。効果の持続期間が長く、草種によっては次年度にも作用を示す。しかし、主に土壌を介し植物の根から成分が吸収されることによって活性を示すため、土壌の乾湿、雑草の生育状態により効果変動する。生育期の雑草に対しては効果の発現が遅く、チガヤ、ススキ、セイタカアワダチソウ等深根性の雑草には効果が低下することがある。

茎葉処理型の薬剤の代表的なものとしてトリ

表-3. 雑草の伸長抑制を目的した登録薬剤の使用法

平成9年5月現在

商品名 ・成分名・含有率 ・試験名	適用場所	適用雑草	使用時期	使用量 (10a 当り)	希釈水量 (ℓ/10a)	使用方法
チョップパー液 ・イマザピル1% ・AC-252	鉄道 道路	スサキ, ヨシ, チガヤ, トールフェスク, トゲシバ, オークチャードグラス, コ ムカギ, キンシバ, セイタカアワダチ ソウ, クサ	雑草生育期 (草丈50cm以下)	500~ 1000ml	25	茎葉散布
グリーンフィールド水和 ・フルルプリミドール50% ・EL-500	公園, 庭園, 堤とう 駐車場, 道路, 運動 場, 宅地, のり面等	一年生雑草および多年生 広葉雑草	雑草発生前~ 発生始期	400~ 800g	250~ 300	全面均一 散布
バウンティーフローアール ・ハクローブトラゾール21.5%	堤とう, 駐車場, 宅 地, 運動場, 飛行場 グリーンハート, のり面 等	一年生雑草(シロサ, アビエ を除く)および多年生雑 草	雑草生育初期または 生育中期刈込直後	2~3ℓ	100~ 300	茎葉散布
バウンティ粒 ・ハクローブトラゾール2.5% ・PP-333	堤とう, 駐車場, 宅 地, 運動場, 飛行場 グリーンハート, のり面 等	一年生雑草(シロサ, アビエ を除く)および多年生雑 草	雑草生育初期	20~30kg	—	全面均一 散布
トリミッドフローアール ・ハクローブトラゾール18% メソイシド1.6%	堤とう, 駐車場, 宅 地, 運動場, 飛行場 グリーンハート, のり面 等	一年生雑草(シロサ, アビエ を除く)および多年生雑 草	雑草生育初期または 生育中期刈込直後	2~3ℓ	100~ 300	全面均一 散布
グラスショット液 ・ヒスチリハクNa塩3% ・KUH-913	水田畦畔	一年生および多年生雑草	雑草生育初期 (草丈10cm以下) および草刈り後 10~20日の雑草再生 期	300~500ml	100	茎葉処理
	公園, 堤とう, 庭園, 駐車場, 道路, 宅地, 法面等	ススキ	雑草生育期 (草丈30cm以下)	500~ 1000ml	100	茎葉処理
タノホープ液 ・メソイシドトラゾール23% MCPB10% ・HSW-9106	水田畦畔 (北海道)	一年生および多年生雑草	雑草生育初期 (草丈10cm以下) 但し移植前日	3~6ℓ	100	茎葉処理

古くから利用されているが、雑草の伸長抑制を目的としたものは少ない(表-3)。

ネキサパックエチル、プロヘキサジオンカルシウムがある。これらの薬剤もジベレリンの生合

成を阻害するが、抑制作用の発現は即効的で土壌条件による効果の変動が小さい。これらはイネ科植物に抑制作用が強く、広葉草種には効果が現れにくいものが多い。

茎葉処理型の薬剤のなかでもマレイン酸ヒドライドはオーキシンの生成を抑制する作用を有し、生長点細胞の伸長や呼吸を抑制する。伸長抑制作用は、広葉雑草および寒地型イネ科草種に強く現れ、メヒシバ、チガヤ、ススキ等暖地型のイネ科草種には作用が小さい。このような特徴を活かし、本剤とMCPBとの混合剤がタノホ

ープ液剤という商品名で1997年2月に畦畔雑草対象に農薬登録され、北海道で市販されている。

②抑制作用の利用が可能な除草剤

除草剤として使用されているもののなかではスルホニルウレア系、イミダゾリノン系、ピリミジニルカルボン酸系の薬剤やグリホサート剤などアミノ酸合成阻害作用を有するものに伸長抑制作用がみられるものが多い。

これらのアミノ酸合成阻害剤は薬量や雑草の生育程度で作用が異なり、また、草種によって作用力が異なる。

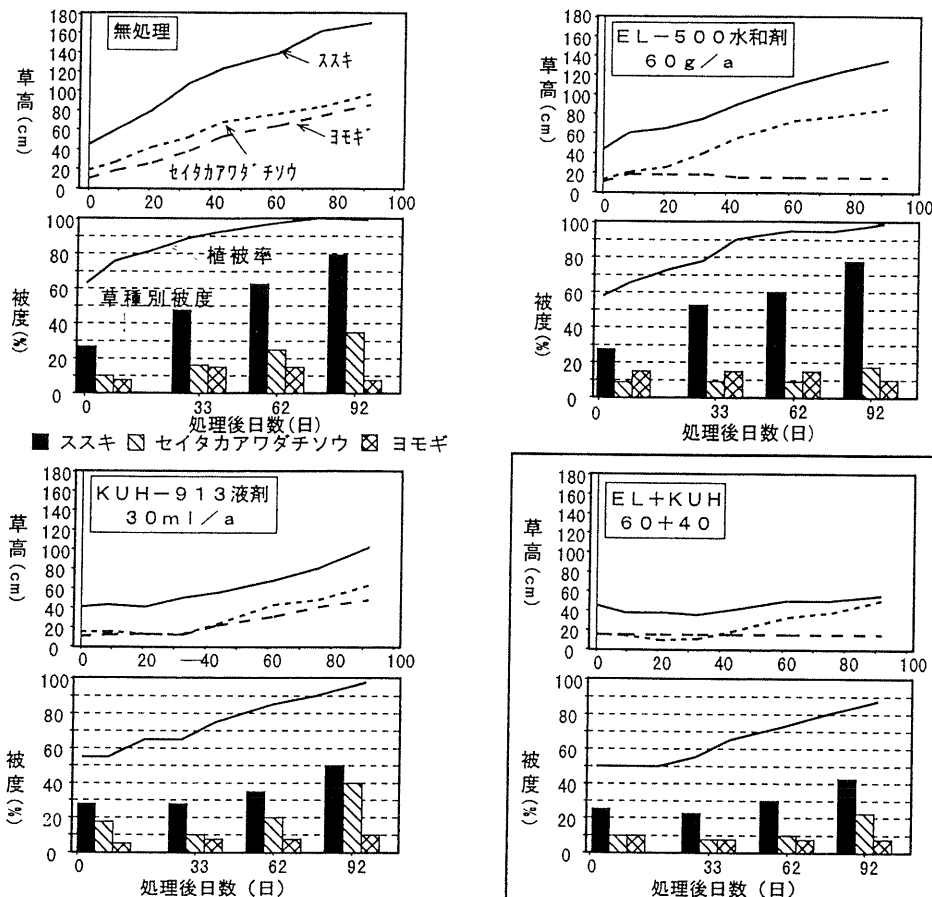


図-1. 混用処理による抑草効果の例
フルグザリトール(EL-500水和剤)+ヒスチバク(KUH-913液剤)
(平成6年4月27日処理)

ビスピリバックナトリウム塩は幼植物に散布するとこれを枯殺するが、生育期のものに対しては除草効果は小さくなり生育を抑制する作用となって現れる。ビスピリバックナトリウム塩は1997年4月に農薬登録され、グラスショート液剤(水田畦畔) およびショートキープ液剤(非農耕地) という商品名で販売されている。イマザピル、グリホサートは草種にもよるが散布薬量を除草剤としての使用量よりも少量にすると、枯死させることなく雑草の伸長を停止させる効果がある。林地、非農耕地を対象にササ、ススキ等イネ科雑草防除に使用されているテトラピオンも抑草剤として利用でき、使用薬量を少なくすることで枯殺せずに抑制する作用を示す。

これら②のグループの剤は程度の差はあるが黄化、赤変等の変色症状や、草種によっては葉枯れ、枯死するため、美観を重視する場所での使用に際しては注意が必要である。

③一般の除草剤

大型になる多年生雑草を枯殺し一年生雑草に植生を変えたい場合、イネ科雑草あるいは広葉

雑草など特定の草種を排除したい場合など、植生を管理しやすい方向へ転換する場合に使用する。目的に応じ種々の除草剤が選択可能である。

これらの薬剤を混合化あるいは体系で処理することにより、多くの草種が混生する植生を長期にわたって低い草高で維持することが可能であり(図-1, 図-2), 管理回数, 管理時間, 刈り草量が軽減され管理労力軽減効果が認められている(表-4)。

(2) 導入植物による被覆

水田畦畔とくに中山間地域の基盤整備の進展により大型化した畦畔にグランドカバープランツ(被覆植物)を導入し、畦畔管理の省力化と農村景観の美化を図る試みが各地で行われている。緑化材料の条件として量的、価格的に入手が容易であること、被覆が速いこと、草丈が低いこと、定着後の管理が容易であること、すべりにくいこと、水田に侵入し雑草化しないことなどがあげられる。古くからシバザクラやシバによる被覆は一部の地域で行われてきたが、近年では表-5に示すような植物について農業試験場、普及所を中心に検討が行われ、シソ科のアジュガのように実用化しているものもある。

このような取り組みの材料としては園芸植物が多いが、ネビキミヤコグサやギョウギシバなど自生植物や雑草を利用しようとする方向もある。また、ヘアリーベッチなどアレロパシー(他感作用)を有する植物の導入により他の雑草の発生を抑え、管理を容易にする試みも行われている。

いずれの場合においても材料の入手→植付け→定着(全面被覆)→定着後の植生の維持という管理の流れのなかで、植付けから定着までの期間の雑草管理が最も重要となる。

(3) 耐久性保護シートによる被覆

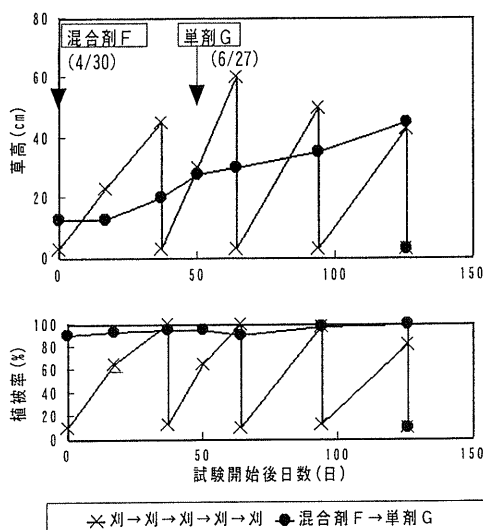


図-2. 抑草剤の体系処理の例
(平成8年4月30日試験開始, チガヤ優占)

表-4. 抑草剤利用による水田畦畔の管理労力軽減効果(平成7年度抑草剤研究会試験成績集より抜粋)

薬 剤 名	試験場所 (植調 試験地名)	主 な 草 種	慣行区 管理回数 (回)	処理区 管理回数 (土)	処理区 刈取回数 (土)	* 抑草 期間 (日)	管理時間 慣行区比 (%)	刈草量 慣行区比 (%)
混合剤A	岩手 植調研 広島 島根	カキハダサ, コスモサ, ヨモギ	2	0	-1	140		6
		メシハ, イヌゲ, ヨメナ	4	-1	-2	96	58	59
		チカヤ, スギナ	4	-1	-2	60	55	100
		チカヤ, スギナ, メシハ	4	-1	-2	75	66	55
混合剤B	北海道 植調研 岡山 福岡第一	カキハダ, タンポポ, シロツメクサ	2	-1	-2	60<	29	
		メシハ, ツクシ, ヨメナ	4	-2	-3	111	39	35
		メシハ, オシハ, シロツメクサ	4	-1	-2	90	57	22
		メシハ, コスモサ, ヨメナ	4	0	-1	75<	45	40
混合剤C	岩手 植調研 広島 島根	カキハダサ, コスモサ, ヨモギ	2	-1	-2	136		0
		メシハ, チカヤ, ヨメナ	4	-1	-2	97	69	47
		チカヤ, スギナ	4	-1	-2	70	55	98
		チカヤ, スギナ, メシハ	4	-2	-3	125	34	24
混合剤D	北海道 植調研 広島 岡山 福岡第一	カキハダ, タンポポ, シロツメクサ	2	-1	-2	60<	29	
		メシハ, ヨモギ, ヨメナ	4	-1	-2	72	66	37
		チカヤ, スギナ	4	-1	-2	70	55	79
		メシハ, オシハ, シロツメクサ	4	-1	-2	90	55	20
		メシハ, コスモサ, ヨメナ	4	0	-1	70	49	48
単剤E→単剤E (反復処理)	植調研 島根	メシハ, ヨモギ, セイカアワダチソウ	4	0	-2	96	73	42
		チカヤ, スギナ, メシハ	4	0	-2	95	68	49

注) 雑草生育初期(4~5月)に処理し、その後は水稻収穫時まで刈り取り管理

* : 処理後刈取り作業が入るまでの日数、群落草高30~40cmが目安

表-5. 水田畦畔の被覆植物として試験された主な植物

園 芸 植 物	自 生 の 植 物
アジュガ	シバ
アークトセカ	チガヤ
セダム類	ギョウギジバ
イワダレソウ	アオイゴケ
イブキジャコウソウ	シロツメクサ
ルプスカリシノイデス	ネビキミヤコグサ
銀杯草	ツルニチニチソウ
マツバギク	
シバザクラ	
ヒガンバナ	
シャノヒゲ	
バーベナ	
コテングクワガタ	

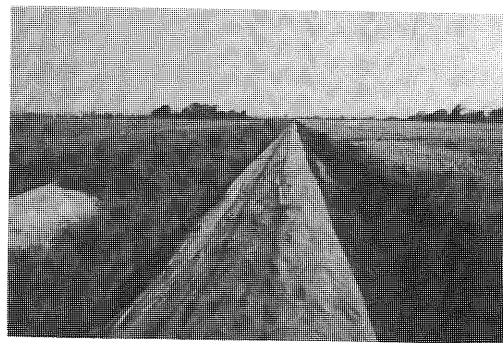


写真-1. 耐久性保護シート(中央)および土壌モルタル(左)の水路法面への施工例

施工性と耐久性に優れ景観を配慮した保護シートの開発が行われており、これを水田畦畔に覆うことにより雑草の発生を防止する(写真-1)。材料は、表面がセメントおよびポリマー、裏面がアルミ箔で厚さ1mm程度である。耐用年数は10年と言われ耐久性に優れるが、価格が千円/㎡程度であり農家が採用するには高価格であることが問題である。

(4) 土壌モルタルによる舗装

モルタルミキサーで土とセメント、土壌凝固剤、水を混合した土壌モルタルを土壌に薄く敷くか吹きつけて雑草の発生を防止する方法であり防水効果も高いといわれる(写真-1)。

中国農業試験場では、この技術を利用し、傾斜地ミカン園の園内作業道の簡易舗装を行ったところ、歩きやすく小型機械の走行に十分耐え

られるものとなったとしている。水田畦畔においての施工では、施工後2年近く経過した時点での雑草の発生はなく、耐久性も高いとみている。

(5) 草刈り機の開発

2サイクルのガソリンエンジンで円板刃を回転させて草を切断する肩掛け式動力刈り払い機は軽量で操作が容易でしかも安価なため、現在最も広く使用されている。年間180万台が出荷され、うち60%が輸出されている。カーボンシャフトによる軽量化や高分子ゴムによる防振、始動モーターの装備などの改良が進み、肩掛け式から長時間使用でも疲れない背負い式が出まわっている。また、石などの飛散を避けるため、刈刃の回転数を1/50に減速した2枚刃による挟み刈り方式や長い法面に対応できる長棹のものも発売されている。また、平面と法面の2面刈りのできる歩行型草刈り機も出回っている(写真-2)。

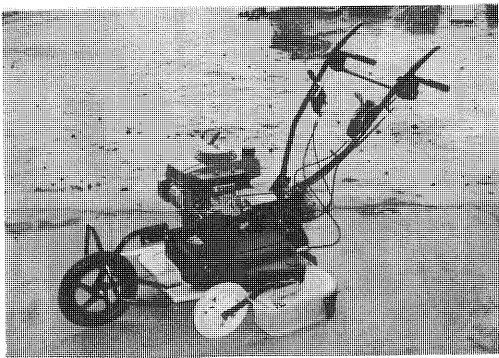


写真-2. 2面刈りが可能な歩行型草刈り機

そのほか乗用型草刈り機、トラクタ装着型の法面草刈り機、ラジコン式草刈り機等が開発され一部市販されているものもあるが、刈り払い

機に比べ高価であること、汎用性が低いことなどの問題点があり農業分野での利用はまだ少ない。

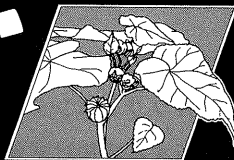
おわりに

以上のように水田畦畔の管理に関する種々の新しい方法が開発されているが、それぞれの技術で多くの問題が残されている。今後は、それらの問題点を整理・解決しながら、個々の技術の確立のみではなく、これらが有機的に連携した総合的技術が確立されることが望まれる。

参 考 文 献

- 1) 岡崎紘一郎(1997): 平成8年度植物防疫講演会資料, 13-19
- 2) 岡崎紘一郎(1997): 農業技術 52(9), 396-398
- 3) 沖 陽子(1996): 植調 30(6), 242-253
- 4) 土田邦夫(1997): 日本雑草学会第12回シンポジウム講演要旨, 45-58
- 5) 土田邦夫ら(1997): 雑草研究 42(別)210-211
- 6) 友正達美(1995): 平成6年度近畿中国農業試験研究推進会議作物生産部会資料
- 7) 藤井義晴(1995): 平成6年度近畿中国農業試験研究推進会議作物生産部会資料
- 8) 藤井義晴(1997): 雑草研究 42(別), 62-63
- 9) 藤森新作(1997): 農業土木学会 高生産性水田農業と基盤整備の展望研究集会(第1回)講演要旨, 29-33
- 10) 保科 亨ら(1995): 平成7年度日本植物調節剤研究協会近畿・中国・四国支部年次報告, 44-46

とうもろこし畑の イチビ 防除に!!



しつこいイチビに、とどめの効きめ!

®はBASF社の登録商標です。

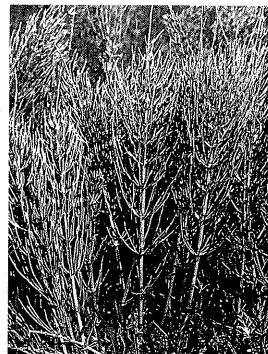
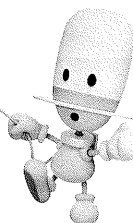
- しつこいイチビ、やっかいなオナモミ、さらにタデ類、ハコベ、シロザ、タネツケバナなど広範囲の広葉雑草に優れた効き目を発揮します。
- 雑草の発生前期から3葉期前後まで、広い散布適期幅をもつ除草剤です。
- 難防除雑草の発生を確認してから散布ができるので、確実性が高く、より経済的です。

畑作の広葉雑草防除剤

バサザラン®液剤
(ナトリウム塩)

取扱会社：クミアイ化学工業㈱／三共㈱／サンケイ化学㈱／日本農薬㈱／北興化学工業㈱／八洲化学工業㈱
普及会事務局：住友化学工業㈱ 〒104-8260 東京都中央区新川2-27-1

え!? スギナも ラウンドアップ®で!



雑草を根まで枯らすのが、
ラウンドアップです。
スギナを根まで枯らしてしまえば、
長期間抑えられます。

ラウンドアップ®

※詳しい資料をご希望の方は、ハガキに資料請求券を貼付して、
〒103-0015 中央区日本橋崎町
41-12 日本橋第二ビル
「日本モンサントお客様係」まで。



ラウンドアップでスギナを枯らす
4つのポイント。

- (1) 25倍液をしっとり濡れるように。
- (2) 5月頃が最適。
(草丈20cmぐらいが目安)
- (3) 他の草と混成しているところでは、
スギナに着くよう丁寧に。
- (4) 散布後の雨に注意。

水稲用除草剤

初期一発除草剤

アワードフロアブル
カルショットフロアブル
クサトリ-E ジャンボ L
シゼットフロアブル
ライガードフロアブル
ロンゲットフロアブル

初・中期一発除草剤

キングダムフロアブル
ビーノス粒剤
 初期除草剤
レトリフロアブル
一振田助フロアブル
農将軍フロアブル

移植前除草剤

シング乳剤

には、
ピリブチカルブ[®]
 が使用されています。

コニ

大日本インキ化学工業株式会社
 東京都中央区日本橋3-7-20 デイックビル

AgrEvo

アグレボ(AgrEvo)は、"Agriculture(農業)"と"Evolution(進化・発展)"が結びついてきた名前です。

作物にやさしく、
 スギナも枯らす。



速くて、しっかり。

パスタ[®]

●作物にやさしいパスタ

パスタは作物体の他の部分に移行して影響が出たり、後にまで影響することはほとんどありません。

※パスタは非選択性ですので、作物の茎葉に飛散するとかかった場所に薬害を生じますので注意してください。

●なんでも枯らすパスタ

パスタはほとんどすべての雑草に効果できめん。スギナ、ツユクサなどの問題雑草にも優れた効果を発揮します。

●速く効く、長く効くパスタ

パスタは速く効いて、しかも長く効く。速く長くという両方で満足できます。

●使いやすいパスタ

パスタは普通物、魚毒性はA類相当(原体)です。また、土壌微生物によりすばやく分解されるので、土や環境に影響の少ない除草剤です。

®:ドイツ ヘキスト社の登録商標

パスタ普及会 日本農薬株/日産化学工業株〈事務局〉アグレボ ジャパン株 〒107-0052 東京都港区赤坂4-10-33

新発売

最初がかんじん!!

10アール当り 1kgの散布

特 長

- ノビエ、ホタルイをはじめ各種多年生雑草に有効。
- 初期除草剤、体系処理の前処理として安定した効果。
- 10アール当り1kgの散布で安定した除草効果。
- 土壌条件などの影響が少なく全地域で安心して使える。

ノビエからホタルイまで、体系除草の初期剤として、また一発処理の前処理剤として、安定した効果。
しかもコンパクトな1キロ粒剤です。

水稲用初期除草剤

パデ"ホープ"® 1キロ粒剤

JAグループ
農 協 | 全 農 | 経 済 連
®は登録商標です

自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社
本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 ☎03(3822)5131

①使用前にはラベルをよく読んでください。②ラベルの記載以外には使用しないでください。③小児の手の届く所には置かないでください。

平成9年度水稻作関係

除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成9年度水稻作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成9年12月11～12日の2日間、池之端文化センターにおいて開催された。なお、適1試験は、平成9年10月14日池之端文化センターにて開催された。これらの成果の概要を報告する。

1) 第1次適用性試験(適1)成績について

平成9年度の適1試験は、北海道地域(植調北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、北陸地域(植調新潟第1試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿地域(植調滋賀試験地)、中国地域(植調広島第1試験地)、九州地域(植調福岡第1試験地)、の全国7地域で36薬剤(のべ181点)について実施した。その判定結果は、第1表のとおりである。

2) 第2次適用性試験(適2)成績について

平成9年度の適2試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、稚苗移植栽培の移植前土壌混和处理(Ⅱ-1, 5剤21点)、移植前後土壌処理(Ⅱ-2, 18剤229点)、移植後土壌処理(Ⅱ-3, 14剤165点)、茎葉兼土壌処理(Ⅱ-4, 4剤30点)、適用時期拡大(Ⅱ-5, 9剤109点)、特殊雑草防除(Ⅱ-6, の

べ99剤194点)、湛水直播栽培用(Ⅲ-1, 10剤39点)、乾田直播栽培用(Ⅲ-2, 5剤18点)、畦畔雑草用(Ⅳ, 9剤46点)、耕起前雑草用(Ⅴ, 7剤45点)、不耕起栽培移植・播種前雑草対象(Ⅴ, 3剤7点)、初期一発処理剤(Ⅶ-1, 14剤121点)、初・中期一発処理剤(Ⅶ-2, 7剤634点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-1), 6剤55点)、一年生持続型除草剤(Ⅶ-3-2), 2剤29点)、一発処理剤(Ⅶ, 6剤88点)、の総のべ点数が1,830点であった。これら適2試験の判定結果は第2表のとおりである。

3) ジャンボ剤適用性試験成績について

平成9年度の適用性試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、移植前後土壌処理(Ⅱ-2, 3剤32点)、特殊雑草防除(Ⅱ-6, のべ8剤16点)、湛水直播栽培用(Ⅲ-1, 1剤4点)、一発処理剤(Ⅶ, 10剤96点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-1), 1剤12点)、低コストジャンボ剤(2剤38点)、の総のべ点数が196点であった。これら適用性試験の判定結果は第3表のとおりである。

第1表 平成9年度水稲作関係除草剤適1試験成績判定結果一覧

注)判定欄の記入については、◎:極めて有望、○:有望、□:可能性有り、△:再検討、×:見込みなし、を表す。

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) [委託者]	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 [今後の課題点等]
		北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
1	AC-014A① 7077 ^ル シクロスルファミロン : 1 ベンチキサゾン : 7.8 [日本イナミット]	○	○	○	○	○	○		長期持続型一発処理剤として □ 初期一発処理剤として ○ 北海道～北陸 /ヒ ^エ :1.5L ネタルイ:始 関東以西 /ヒ ^エ :1.5L ネタルイ:1.5L 課題点 ・ネタルイに対する抑草期間 ・砂壤土での薬害
2	AGH-975 7077 ^ル ベンチキサゾン : 6 プロモア ^チ ト ^ド : 16 ベンゾ ^フ エチ ^ア フ ^ド : 18 [アグロス]	△	□	□	○	○	○	◎	初期一発処理剤として 北海道～北陸 △ 関東以西 ○ /ヒ ^エ :1.5L ネタルイ:1.5L 課題点 ・北海道、東北の薬害について変動要因を解明
3	DEH-112 乳(FLC) シハロキ ^ア フ ^チ ル : 6 [タウ・ケミカル日本]	□	○	○	○	○	○	○	/ヒ ^エ 対象茎葉処理剤として □ (/ヒ ^エ :3～5L) 課題点 ・処理時の水深と効果の関係
4	DH-962 乳 ヒ ^リ フ ^チ カル ^フ : 12 シハロキ ^ア フ ^チ ル : 3.6 ベンズ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1.4 [大日本イソキ]	□	○						初・中期一発処理剤として □ (/ヒ ^エ :2.5L ネタルイ:2.5L) 課題点 ・処理時期 ・ネタルイに対する殺草性と残効性
5	DH-962① 乳 ヒ ^リ フ ^チ カル ^フ : 12 シハロキ ^ア フ ^チ ル : 3.6 ベンズ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1 [大日本イソキ]			△	□	○	○	△	初・中期一発処理剤として □ (/ヒ ^エ :2.5L ネタルイ:2.5L) 課題点 ・処理時期 ・ネタルイに対する殺草性と残効性
6	DH-972 7077 ^ル ヒ ^リ フ ^チ カル ^フ : 20 既知化合物 : 1 [大日本イソキ]	□	□	□	○	○	○	○	長期持続型一発処理剤として △ 初期一発処理剤として 北海道～北陸 □ (/ヒ ^エ :1.5L ネタルイ:始) 関東以西 ○ /ヒ ^エ :2L ネタルイ:2L
7	DHN-971 7077 ^ル ヒ ^リ フ ^チ カル ^フ : 10 フレチ ^ラ ク ^ロ ール : 7 ベンズ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1.4 ジ ^メ タ ^メ トリ ^ン : 1 [大日本イソキ]	○	◎						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^エ :2.5L ネタルイ:2L
8	DHN-971① 7077 ^ル ヒ ^リ フ ^チ カル ^フ : 10 フレチ ^ラ ク ^ロ ール : 7 ベンズ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1 ジ ^メ タ ^メ トリ ^ン : 1 [大日本イソキ]			□	□	○	○	□	初・中期一発処理剤として □ (/ヒ ^エ :2.5L ネタルイ:2L)

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
9	DKH-711 7077 ^ル ヘンソルフロニメチル: 1.4 テニルクロール: 5 ヘンソ ^フ フェナ ^フ : 10 (W/V) 〔テニ ^フ キ ^フ 〕	☐	◎						初期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:2L ネタルイ:2L
10	DKH-713-1Kg 粒 既知A: 0.8 既知B: 0.51 〔北興化学〕			☐	○	○	☐	☐	初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:2.5L ネタルイ:2.5L 課題点 ・砂壌土の薬害
11	HW-524 7077 ^ル エトヘン ^フ サ ^フ ニト ^フ : 28 既知A: 3.7 既知B: 0.6 既知C: 0.11 〔保土谷化学〕	○	◎						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:2.5L ネタルイ:2.5L 課題点 ・ウリカワの抑草期間
12	KUH-972K 7077 ^ル 既知A: 0.9 既知B: 0.8 既知C: 1.4 〔クミ ^フ イ化学〕	○	○						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:3L ネタルイ:2.5L 課題点 ・ネタルイの殺草葉令 ※ネタルイに対する効果の安定性について
13	KUH-972D 7077 ^ル 既知A: 0.9 既知B: 0.8 既知C: 1 既知D: 6 〔クミ ^フ イ化学〕			○	○	○	○	☐	初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:3L ネタルイ:2.5L 課題点 ・ネタルイの殺草葉令 ※ネタルイに対する効果の安定性について
14	KUH-974D-1kg 粒 既知A: 0.3 既知B: 0.5 既知C: 0.51 既知D: 1.5 既知E: 3 〔クミ ^フ イ化学〕			○	☐	○	○	△	初・中期一発処理剤として ☐ (/ヒ ^フ エ:2.5L ネタルイ:2.5L)
15	KUH-974K-1kg 粒 既知A: 0.3 既知B: 0.5 既知C: 0.3 既知D: 0.06 既知E: 2 〔クミ ^フ イ化学〕	☐	○						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ ^フ エ:3L ネタルイ:2.5L
16	MT-350 7077 ^ル MT-147 (未): 5.6 既知A: 1.7 既知B: 26 〔三井東圧化学〕	△	○	○	○	○	◎	☐	初・中期一発処理剤として 北海道～東北 ☐ (/ヒ ^フ エ:2.5L ネタルイ:2.5L) 北陸以南 ○ /ヒ ^フ エ:2.5L ネタルイ:2.5L 課題点 ・残効期間

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟 1	植 調 研	滋 賀	広島	福岡 1	
17	MY-100D 7077 [®] ル オキシジクロメキン :1.2 ヘンズルフロソメチル :1.4 〔北興化学〕	○	○						初・中期一発処理剤として □ 課題点 ・ /ピ [®] エ、ネタルイの殺草葉令限界 ・ 地域による効果変動要因
18	MY-100D [Ⓒ] 7077 [®] ル オキシジクロメキン :1.2 ヘンズルフロソメチル :1 〔北興化学〕			○	○	○	□	□	初・中期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ:2.5L ネタルイ:2.5L 課題点 ・ 砂壌土での薬害 ・ /ピ [®] エに対する効果変動要因
19	NBA-096a 7077 [®] ル NBA-061 :4 (W/V) ヘンズルフロソメチル :1.4 〔日本ハ [®] イエル〕	□	◎						初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
20	NBA-096b 7077 [®] ル 既知 A :4 (W/V) 既知 B :1 既知 C :9 〔日本ハ [®] イエル〕			○	○	◎	◎	○	初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
21	NBA-097 7077 [®] ル 既知 A :4 (W/V) 既知 B :1.8 既知 C :20 〔日本ハ [®] イエル〕	○	◎	○	○	◎	○	○	初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
22	OK-701 7077 [®] ル 新規 :1 〔大塚化学〕	△	△	△	□	□	□	□	移植後土壌処理剤として △ /ピ [®] エ剤(混合母剤)として 北海道～北陸 △ 関東以西 □ (/ピ [®] エ:1L) 課題点 ・ 処理薬量等
23	OK-702 7077 [®] ル 新規 :1.4 既知(2種):34 〔大塚化学〕	□	□	□	□	○	○	□	初期一発処理剤として 北海道～北陸 △ 関東以西 □ (/ピ [®] エ:1.5L, ネタルイ:1.5L) 課題点 ・ 混合薬剤の見直し ・ ネタルイ、ミス [®] カ [®] ヤリに対する効果の強化
24	SB-546 7077 [®] ル 既知 :5.5 SB-500 :3.6 ヘンズルフロソメチル:18.2 〔エス・ティ・エス〕	○	◎	○	◎	◎	○	◎	初・中期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ:2.5L ネタルイ:2.5L
25	SW-971 7077 [®] ル 新規(未) 〔三共〕	□	○		○		□	□	/ピ [®] エ剤(混合母剤)として □ (/ピ [®] エ:2.5L)

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) [委託者]	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 (今後の課題点等)
		北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
26	SW-973-1Kg 粒 シハロキアブチル:1.5 ヘンソフレート :6 シメトリソ :4.5 MCPB :2.4 [三共]	☐	☐	☐	☐	☐	☐		茎葉兼土壌処理剤として ☐ (ノビエ:3L ネタルイ:3L) 課題点 ・ノビエに対する効果の安定性について
27	TMH-9611 フロアブル TMH-9611(未):2 [トーマツ]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	移植前後土壌処理剤として ☐ (ノビエ:1.5L) 課題点 ・混合剤等の検討
28	YH-591-1Kg 粒 ブレチクロール:6 SAP :6 シメトリソ :4.5 MCPB :2.4 [八洲化学]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	茎葉兼土壌処理剤として 北海道～北陸 ☐ (ノビエ:2.5L ネタルイ:2L) 関東以西 ☐ ノビエ:3L ネタルイ:3L
29	SB-522 フロアブル SB-500:5.7 [エス・ディー・エス]	☐		☐			☐		移植前後土壌処理剤として ☐ (ネタルイ:始) 課題点 ・広葉雑草に対する効果 ・ネタルイ有効剤として混合剤の検討
30	SB-542-1kg 粒 SB-500:3 [エス・ディー・エス]		☐	☐	☐	☐			移植前後土壌処理剤として ☐ (ネタルイ:始) 課題点 ・温度条件とネタルイに対する効果の変動要因
31	NC-378 フロアブル 既知A : 2.4 既知B :12 既知C :30 [日産化学]	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐	一発処理剤として ☐ (ノビエ:2L ネタルイ:2L) 課題点 ・実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果、薬害について検討を要する
32	NC-381-0.5Kg 粒 ヒラゾスルフロニエチル : 0.42 ヒラリチカルブ:10 テニルクロール : 4 [日産化学]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	一発処理剤として ☐ (ノビエ:2L ネタルイ:2L) 課題点 ・実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果、薬害について検討を要する

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
33	NSK-881-0.5Kg(A) 粒 既知 : 4 新規 : 0.8 〔トクヤマ〕		○		□	○		□	移植前後土壌処理剤として □ (ノビエ:1L, ネタリイ:始) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
34	NSK-881-0.5Kg(B) 粒 既知 : 3 新規 : 0.6 〔トクヤマ〕		○		□	○		□	移植前後土壌処理剤として □ (ノビエ:1L, ネタリイ:始) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
35	TH-971 7077°ル 既知A : 3.4 既知B : 11 既知C : 22 〔武田薬品〕	○	◎	○	○	○	○	□	一発処理剤として □ (ノビエ:2L, ネタリイ:2L) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
36	NC-383-0.5kg 粒 既知A:0.9 既知B:8 既知C:18 〔日産化学〕	□	◎	○	○	◎	○	△	一発処理剤として □ (ノビエ:2L, ネタリイ:2L) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する

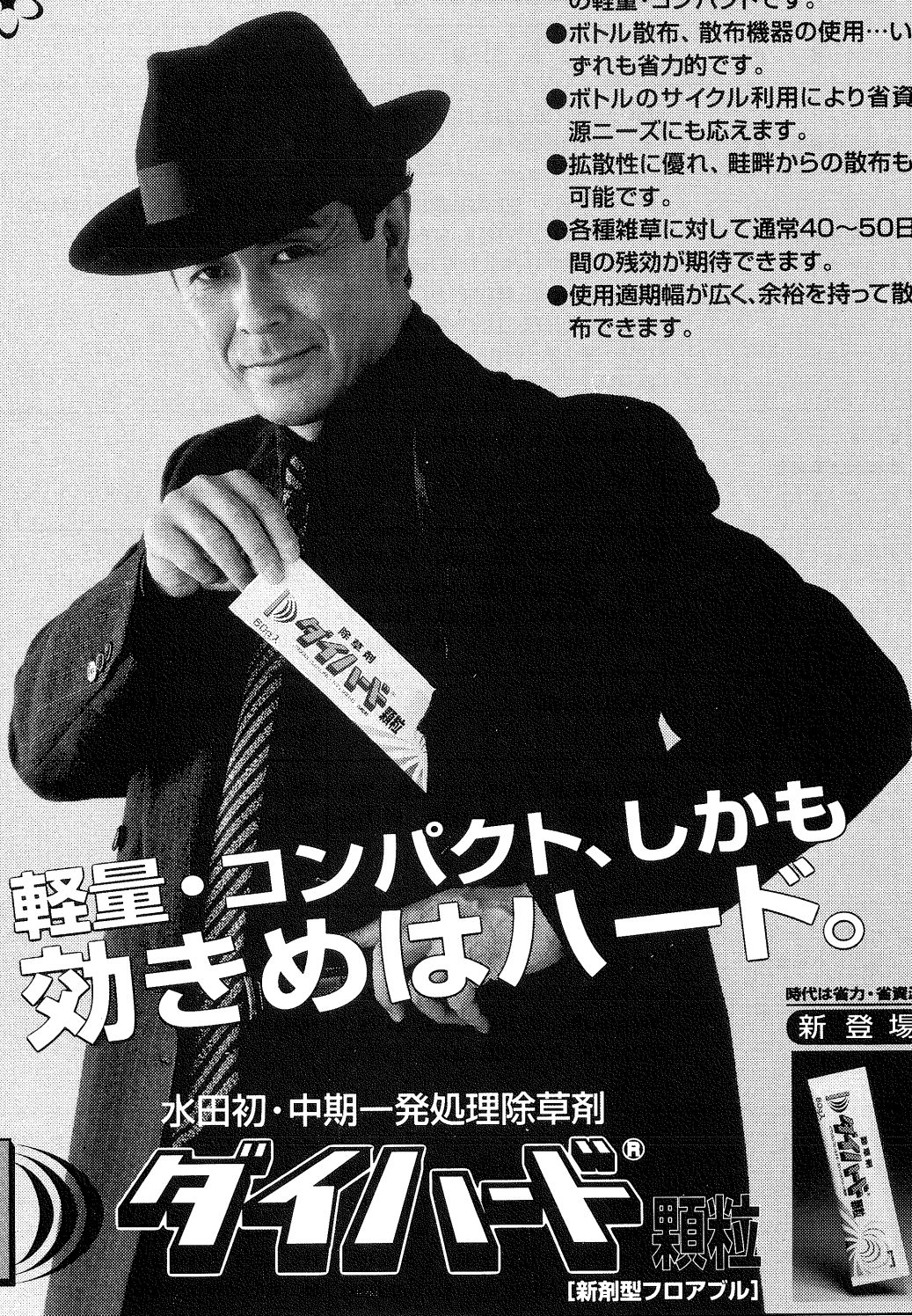
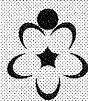
原色図鑑 芽ばえとたね

浅野 貞夫／著
A4版 本体9,800円

芽ばえの姿はどうなんだろう。本書は、植物の芽ばえのようすを克明に表わした精密図版と、種・成植物の写真による植物の一生図鑑です。成植物のみの図鑑と異なり、芽ばえのようすから紹介しているため、植生などの調査にたいへん役に立つとの声が寄せられています。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6
TEL. 03-3833-1821 FAX. 03-3833-1665



- 10アール当たり薬剤量わずか60gの軽量・コンパクトです。
- ボトル散布、散布機器の使用…いずれも省力的です。
- ボトルのサイクル利用により省資源ニーズにも応えます。
- 拡散性に優れ、畦畔からの散布も可能です。
- 各種雑草に対して通常40～50日間の残効が期待できます。
- 使用適期幅が広く、余裕を持って散布できます。

軽量・コンパクト、しかも
効きめはハード。

水田初・中期一発処理除草剤

ダイハード® 顆粒

【新剤型フロアブル】

時代は省力・省資源

新登場



ダイハード協議会

塩野義製薬株式会社 八洲化学工業株式会社 永光化成株式会社
事務局 日産化学工業株式会社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1

第2表 平成9年度水稻関係除草剤適2試験成績判定結果一覧

区 分	実 績	継
Ⅱ-1 移植前土壌混和处理	HOK-913乳, SB-5287077 [°] 乳, TCG-128乳, TCG-128乳(少量)	
Ⅱ-2 移植前後土壌処理 Ⅱ-2-(2)	DH-9457077 [°] 乳, KPP-2005 ^④ 7077 [°] 乳(少量), KPP-314 ^④ 7077 [°] 乳, KPP-314-1kg粒, KUH-942-1kg粒, KUH-9587077 [°] 乳, MC-79 ^④ -1kg粒, NSK-8597077 [°] 乳, RYH-1157077 [°] 乳, RYH-118-1kg粒, SB-5287077 [°] 乳, SB-529-1kg粒, SL-9707077 [°] 乳, SL-9707077 [°] 乳(少量),	KUH-9587077 [°] 乳(少量), SB-5227077 [°] 乳, SB-542-1kg粒
Ⅱ-3 移植後土壌処理 Ⅱ-3-(1)	NSK-8637077 [°] 乳, YH-5627077 [°] 乳	MY-100MS7077 [°] 乳
Ⅱ-3-(2)	CG-113乳, CGM-15 ^④ -1kg粒, DH-9457077 [°] 乳, RYH-116-1kg粒, S-889-1kg粒, SL-498E-1kg粒, TCG-128乳, TSM-6127077 [°] 乳, TSR-1217077 [°] 乳, YH-3-1kg粒	YH-5627077 [°] 乳(少量)
Ⅱ-4 茎葉兼土壌処理	KUH-962-1kg粒	DEH-112乳(FLC), SW-973-1kg粒, YH-591-1kg粒
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112乳(EC), DEH-112-1kg粒, HOK-7505-1kg粒, KUH-962-1kg粒, NS-177-1kg粒, DEH-BAS乳(ME)	DEH-112乳(FLC), SW-973-1kg粒, YH-591-1kg粒
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	CH-9047077 [°] 乳, CH-904 ^④ 7077 [°] 乳, CH-906 ^④ -1kg粒, CH-908-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84SC ^④ -1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243D7077 [°] 乳, MK-243D ^④ 7077 [°] 乳, MK-243D ^④ -1kg粒, NS-177-1kg粒	DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 乳, DND-950 ^④ 7077 [°] 乳, DPX-84ND7077 [°] 乳, DPX-84ND ^④ 7077 [°] 乳, NSK-8587077 [°] 乳, NSK-858 ^④ 7077 [°] 乳, SW-973-1kg粒
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	CDS-9417077 [°] 乳, CDS-941 ^④ 7077 [°] 乳, CH-9047077 [°] 乳, CH-906 ^④ -1kg粒, CH-908-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84MN-1kg粒, DPX-84MN ^④ -1kg粒, DPX-84SC ^④ -1kg粒, KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243D7077 [°] 乳, MK-243D ^④ 7077 [°] 乳, MK-243D ^④ -1kg粒	CH-904 ^④ 7077 [°] 乳, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 乳, DND-950 ^④ 7077 [°] 乳, DPX-84ND7077 [°] 乳, DPX-84ND ^④ 7077 [°] 乳, HJ-941-1kg粒, HJ-942-1kg粒, HSW-941-1kg, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和, NCH-903DEH-1kg粒, NS-177-1kg粒, NSK-8587077 [°] 乳, NSK-858 ^④ 7077 [°] 乳, SW-973-1kg粒

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ - 6 - (5) シズイ対象	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, MK-243D7077 [°] ル, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和, NS-177-1kg粒	DPX-84ND7077 [°] ル, KUH-931-1kg粒
Ⅱ - 6 - (6) エゾノサヤマカグサ対象	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, DPX-84ND7077 [°] ル, NBA-074-1kg粒, NBA-076a-1kg, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和,	
Ⅱ - 6 - (8) コウキヤガラ対象	CDS-941 [Ⓢ] 7077 [°] ル, CH-906 [Ⓢ] -1kg粒, DND-950 [Ⓢ] 7077 [°] ル, DPX-84ND [Ⓢ] 7077 [°] ル, KUH-936B-1kg粒, NSK-855 [Ⓢ] 7077 [°] ル, NSK-858 [Ⓢ] 7077 [°] ル	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, DPX-84ND7077 [°] ル, KUH-931-1kg粒, NSK-858707 [°] ル
Ⅱ - 6 - (9) その他	キョクシュス [°] メノヒエ:DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME) タウコキ [°] :DND-9507077 [°] ル, NC-355顆粒水和, NC-367-1kg粒, NCH-903DEH-1kg粒, モリネートSM-1kg粒	キョクシュス [°] メノヒエ:AKH-925-1kg粒, DEH-112-1kg粒, タウコキ [°] :NBA-941-1kg粒
Ⅲ - 1 湛水直播	AGH-925-1kg粒, DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME), NC-311HW-1kg粒, TH-913HSK7077 [°] ル, TH-913HSK-1kg粒, モリネートSM-1kg粒, MCP-BAS粒, MCP-BAS水和	KUH-936B-1kg粒
Ⅲ - 2 乾田直播	DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME), DPX-84TD [Ⓢ] -1kg粒, MCP-BAS粒, MCP-BAS乳(ME)	
Ⅳ 畦畔対象	AK-01液, KUH-913液, Hoe-866-3H水和, MON-96A液, NH-5017077 [°] ル, ULV-04液, WOC-01液, WOC-02液	MRS-195液
V 耕起前	AK-01液, MON-6063液, MON-93A液, MON-96A液, NH-5017077 [°] ル, PR-084液, WOC-02液 不耕起移植:WOC-02液 不耕起直播:MON-96A液, WOC-02液	

区 分	実 継	継
VII - 1 初期一発処理剤	DKH-7117077 [°] 粒, HJ-941-1kg粒, HSW-941-1kg粒, KPP-9327077 [°] 粒, KPP-932-1kg粒, NBA-076a-1kg粒, NBA-076b-1kg粒, NC-311KP [⊙] 顆粒水和, <u>PSS[⊙]D-1kg粒</u> , SL-498-1kg粒	AGH-9757077 [°] 粒, NBA-096a7077 [°] 粒, NBA-096b7077 [°] 粒, NBA-0977077 [°] 粒
VII - 2 初・中期一発処理剤	AC-014E-1kg粒, AGH-925-1kg粒, CDS-9417077 [°] 粒, CDS-941 [⊙] 7077 [°] 粒, CH-9047077 [°] 粒, CH-904 [⊙] 7077 [°] 粒, CH-904D-1kg粒, CH-904K-1kg粒, CH-906 [⊙] -1kg粒, CH-907-1kg粒, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 粒(VII-1 [⊙] 17), DND-950 [⊙] 7077 [°] 粒, DPX-47K-1kg粒, DPX-47MN-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84ND7077 [°] 粒, DPX-84ND [⊙] 7077 [°] 粒, <u>DPX-84SC7077[°]粒</u> , <u>DPX-84SC[⊙]7077[°]粒</u> , HJ-943-1kg粒, HJ-947-1kg粒, <u>HW-5227077[°]粒</u> , <u>KK-961-1kg粒</u> , <u>KK-962-1kg粒</u> , KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, KUH-951-1kg粒, KUH-956-1kg粒, MK-243D7077 [°] 粒, MK-243D [⊙] 7077 [°] 粒, MK-243D [⊙] -1kg粒, MK-243DS-1kg粒, MY-100DA-1kg粒, <u>MY-100N顆粒水和</u> , MY-100TS7077 [°] 粒, NBA-071-1kg粒, NBA-073-1kg粒, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-311HW-1kg粒, NC-339顆粒水和, NC-355顆粒水和, NC-367-1kg粒, NCH-903DEH-1kg粒, NSK-8587077 [°] 粒, NSK-858 [⊙] 7077 [°] 粒, NTN-831-1kg粒, TH-913ADE-1kg粒, TH-913HSK-1kg粒, TH-913SN-1kg粒, TH-9517077 [°] 粒, DPX-47SC-1kg粒, DPX-84MN [⊙] -1kg粒	DH-962乳, DH-962 [⊙] 乳, DHN-9717077 [°] 粒, DHN-971 [⊙] 7077 [°] 粒, DKH-713-1kg粒, HW-5237077 [°] 粒, HW-5247077 [°] 粒, MT-3477077 [°] 粒, MT-347-1kg粒, MY-100D7077 [°] 粒, MY-100D [⊙] 7077 [°] 粒, RH-631-1kg粒, KUH-972K7077 [°] 粒, KUH-972D7077 [°] 粒, KUH-974D-1kg粒, KUH-974K-1kg粒
VII - 3 - (1) 長期持続型一発処理剤	AC-014A粒, AC-014A [⊙] 粒, AC-014A-1kg粒, AC-014C-1kg粒	AC-014D-1kg粒, NBA-074-1kg粒
VII - 3 - (2) 一年生持続型除草剤	CHG-948-1kg粒, <u>SB-5337077[°]粒</u> ,	
VII 一発処理剤		CH-907-0.5kg粒, MK-243D [⊙] -0.5kg粒, MK-243DS-0.5kg粒, MK-243N-0.5kg粒, NC-3787077 [°] 粒, NSH-903DEH-0.5kg粒

第3表 平成9年度水稻除草剤ジャンボ剤

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ - 2 移植前後土壌処理	KPP-2005	KPP-314, SW-972
Ⅱ - 6 - (1) クログワイ対象		SW-952, SW-952 ^①
Ⅱ - 6 - (2) オモダカ対象		SW-952, SW-952 ^①
Ⅱ - 6 - (5) シズイ対象	<u>SW-952</u>	
Ⅱ - 6 - (6) エゾノサヤマカグサ対象	<u>SW-952</u>	
Ⅱ - 6 - (8) コウキヤガラ対象	<u>SW-952^①</u>	SW-952
Ⅲ - 1 湛水直播	<u>AKD-7036</u>	
Ⅶ 一発処理剤	<u>NC-377^①</u> , SW-952, SW-952 ^①	CH-908, HSA-971, NBA-092a, NBA-092b, NBA-093, SW-974A, SW-974B
Ⅶ - 3 - (1) 長期持続型一発処理剤	AC-014C	
低コスト	<u>MT-LCP</u> , <u>SW-965</u>	

注) : 1) 本年度新規に使用基準を作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2) 本年度は「実」、「継?」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

平成9年度 水稻関係除草剤使用基準一覧表

II-1 移植前土壌混和処理

													処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意		
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		植代時(～4)	50ml/a							
Ⅱ-1 1. HOK-913 乳	北海道		○	○	○									植代時(～4)	50ml/a		○	○	○	2	混和時の水深3～5cm 混和深2～3cm	
	東北		○	○	○												○	○	○	1.5		
	北陸		○	○	○												○	○	○	2		
	関東東海	早	○	○	○												○	○	○			
	普	○	○	○													○	○	○			
	近畿中国	早	○	○	○														○	○		1
	普	○	○	○														○	○			
	四国	早	○	○	○														○	○		
	普	○	○	○															○	○		
	九州	早	○	○	○													○	○	○		
普	○	○	○												○	○	○					
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意	
Ⅱ-1 3. SB-528 7077* 乳	北海道													植代時(～4)	50ml/a		●	●	●	●	1.5	混和時の水深3～5cm
	東北		●	●	●		●															
	北陸																					
	関東東海	早																				
	普																					
	近畿中国	早																			2	
	普	●	●	●		●							●			●	●	●				
	四国	早																				
	普	●	●	●		●							●			●	●	●				
	九州	早	●	●	●		●						●			●	●	●	1.5			
普	●	●	●		●							●	●	●	●	1						
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意	
Ⅱ-1 4. TCG-128 乳	北海道		○	○	○			○						植代時(～4)	50ml/a		○	○	○	○	2	混和時の水深3～5cm 混和深2～3cm
	東北		○	○	○		○										○	○	○			
	北陸		○	○	○		○										○	○	○			
	関東東海	早	○	○	○		○										○	○	○	1		
	普	○	○	○		○											○	○	○	2		
	近畿中国	早	○	○	○		○												○	○	1	
	普	○	○	○		○											○	○	○			
	四国	早	○	○	○		○												○	○		
	普	○	○	○		○											○	○	○			
	九州	早	○	○	○		○										○	○	○			
普	○	○	●									●	●	○	○							
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意	
Ⅱ-1少量 5. TCG-128 乳	北海道		○	○	○									植代時(～4)	30ml/a		○	○	○	1.5	一発処理の 前少量 草として (30ml/a) 可能	
	東北		○	○	○		○									●	○	○	○			
	北陸		○	○	○		○										○	○	○	2		
	関東東海	早																	○	○		
	普	○	○	○		○										●	●	○	○			
	近畿中国	早																	○	○		
	普	○	○	○		○											○	○	○	1.5		
	四国	早																	○	○		
	普	○	○	○		○											○	○	○			
	九州	早	●	●	●		●									○	○	○	○			
普	○	○	○		○								○	○	○	○	1					

II-2 移植前後土壌処理

II-2-(2)

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハイ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラモダカ	クログワイ	オモダカ	ヒメシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
II-2-(2) 1. DH-945 7077 ^h	土壌処理	北海道	○	1.5	○								+0~1/t ¹ 5L	50 ml/a	○	○	○	○	2	水口散布 可能 (東北) 一発処理 型として 使用する (移植前 処理)
		東北	○	1.5	○										○	○	○	○		
		北陸	○	1.5	○										○	○	○	○		
		関東	早	○	1.5	○									○	○	○	○	1	
		東海	普	○	1.5	○									○	○	○	○	2	
		近畿	早	○	1.5	○							植代後~4		○	○	○	○	1	
		中国	普	○	1.5	○							+0~1/t ¹ 5L		○	○	○	○	2	
		四国	早	○	1.5	○									○	○	○	○	1	
			普	○	1.5	○									○	○	○	○	2	
		九州	早	○	1.5	○									○	○	○	○	1.5	
			普	○	1.5	○									○	○	○	○	1	
II-2-(2)少量 2. KPP-2005 7077 ^h	土壌処理	北海道	●	1	●	●	始						+0~+3 (1/t ¹ 1L)	30 ml/a	●	●	●	●	1.5	一発処理型 除草剤として 少量散布 (30ml/a)が 可能。
		東北																		
		北陸																		
		関東	早																	
		東海	普																	
		近畿	早										植代後~4						2	
		中国	普	●	1	●	●	始	●	始			+0~+5 (1/t ¹ 1L)		●	●	●	●		
		四国	早																	
			普	●	1	●	●	始	●	始					●	●	●	●		
		九州	早																	
			普																	
II-2-(2) 3. KPP-314 7077 ^h	土壌処理	北海道	○	始	○								植代後~4	50 ml/a	○	●	○	○	2	(5) 水口処理 可能 田植同時 処理可能 (北陸~ 九州)
		東北	○	始	○								+0~15 (1/t ¹ 始)		○	○	○	○		
		北陸	○	始	○										○	○	○	○		
		関東	早	○	始	○									○	○	○	○	1	
		東海	普	○	始	○									●	○	○	○	2	
		近畿	早	○	始	○							植代後~4		●	○	○	○	1	
		中国	普	○	始	○							+0~13 (1/t ¹ 始)		○	○	○	○	1.5	
		四国	早	○	始	○									○	○	○	○	1	
			普	○	始	○									○	○	○	○	1.5	
		九州	早	○	始	○									○	○	○	○	1	
			普	○	始	○									○	○	○	○	1.5	
II-2-(2) 4. KPP-314 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○	始	○								植代後~4	100 g/a			○	○	2	(5) 田植同時 散布可能 (東北~ 九州)
		東北	○	始	○								+0~15 (1/t ¹ 始)		○	○	○	○		
		北陸	○	始	○										○	○	○	○		
		関東	早	○	始	○									○	○	○	○	1	
		東海	普	○	始	○									○	○	○	○	2	
		近畿	早	○	始	○							植代後~4			○	○	○	1	
		中国	普	○	始	○							+0~13 (1/t ¹ 始)		○	○	○	○	1.5	
		四国	早	○	始	○										○	○	○	1	
			普	○	始	○									○	○	○	○	1.5	
		九州	早	○	始	○									○	○	○	○	1	
			普	○	始	○									○	○	○	○	1.5	

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハイ	ホムハイ	ワリワリ	ミヅ ヤ ワリ	ヘラオモ ナ	ワカ ナ	オモ ナ	ミル シ	藻 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意		
II-2-(2) 5. KUH-942 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始			○始						植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	100 g/a	○	○	○	2	田植同時 期(東北、海 東、普通期、 近畿・中国 ～九州)		
		東北	○1	○	○始		○始	○始								○	○	○				
		北陸	○1	○	○始		○始	○始								○	○	○				
		関東 東海	早	○1	○	○始		○始								○	○	○				
			普	○1	○	○始		○始								○	○	○				
		近畿 中国	早	○1	○	○始		○始									○	○	○		1	
			普	○1	○	○始		○始									○	○	○		2	
		四国	早	○1	○	○始		○始										○	○		○	1
			普	○1	○	○始		○始										○	○		○	2
		九州	早	○1	○	○始		○始										○	○		○	
			普	○1	○	○始		○始										○	○		○	1.5

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ	クロ ガ	オモ ガ	ミル シ	藻 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意					
Ⅱ-2-(2) 6. KUH-958 7077 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始					植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	50 ml/a	1.5	●	○	○	2	(5)				
		東北	○1	○	○始	●				植代後～4. +0～+7 (/t・1L)		●	○	○	○	1.5		水口処理 可能(北 関東、東 海、近畿、 中国、四 国)			
		北陸	○1	○	○始					植代後～4. +0～+8 (/t・1L)				○	○	○			2		
		関東 東海	早	●1	●	●始	●始					+0～15 (/t・1L)		●	●	●			1	田植同時 散布可能 (関東、東 海)	
			普	○1	○	○始							●	○	○	○			2		
		近畿 中国	早	●1	●	●始	●始					植代後～4. +0～ (/t・1L)		●	●	●			1		
			普	○1	○	○始	●始						○	○	○	○			2		
		四国	早	●1	●	●始	●始					{但し植代後 ～4は 早期を除く}		○	●	●			1		
			普	○1	○	○始	●始						○	○	○	○			2		
		九州	早	●1	●	●始								○	●	●			●		1.5
			普	○1	○	○始	●始						○	○	○	○			2		

II-2-(2)少量 7. KUH-958 7077 粒 「継」

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ	クロ ガ	オモ ガ	ミル シ	藻 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意		
II-2-(2) 8. MC-799 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○ 1	○							植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	100 g/a	5	○	○	○	2	(5)	
		東北	○ 1	○									○	○	○	○			
		北陸	○ 1	○									○	○	○	○			
		関東 東海	早	● 1	●									○	○	○			1
			普	○ 1	○									○	○	○			
		近畿 中国	早	○ 1	○									○	○	○			○
			普	○ 1	○									○	○	○			○
		四国	早	○ 1	○									○	○	○			○
			普	○ 1	○									○	○	○			○
		九州	早	○ 1	○									○	○	○			○
			普	○ 1	○									○	○	○			○

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ	クロ ガ	オモ ガ	ミル シ	藻 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意			
II-2-(2) 9. NSK-859 7077 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始		○始				植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	50 ml/a	● ⁵	○	○	○	2			
		東北	○1	○	○始	○始				○			○	○	1.5					
		北陸	○1	○	○始	○始				○			○	○	2					
		関東 東海	早	●1	●	●始	●始							●	●	●	1			
			普	○1	○	○始	○始							●	●	○	2			
		近畿 中国	早																1.5	
			普	○1	○	○始	○始							○	○	○				
		四国	早																	
			普	○1	○	○始	○始								○	○	○			
		九州	早	●1	●	●始	●始								●	●	●		●	2
			普	○1	○	○始	●始								●	●	○		○	1

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ ク・イ	オモ カ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2-(2) 16. SL-970 7077 ^h	北海道		○1	○	○始		○始				植代後～4. +0～+5 (/t・iL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	初期剤とし て50ml/a 散布が可能 水口処理可能 田植同時散布 可能(東北～ 四国)
	東北		○1	○	○始	○始	○始						○	○	○	○		
	北陸		○1	○	○始	○始							○	○	○	○		
	関東 東海	早	○1	○	○始								○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	○1	○	○始								○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○1	○	○始								○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○1	○	○始								○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ ク・イ	オモ カ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2-(2)少量 17. SL-970 7077 ^h	北海道										+0～+5 (/t・iL)	30 ml/a					1.5	一発処理 型として少 量散布 (30ml/a) が可能
	東北		●1	●	●始										●	●		
	北陸		●1	●	●始										●	●		
	関東 東海	早																
		普																
	近畿 中国	早																
		普																
	四国	早																
		普																
	九州	早																
		普																

Ⅱ-3 移植後土壌処理
Ⅱ-3-(1) (従来通り)

Ⅱ-3-(1) 1. MY-100MS 7077^h 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ ク・イ	オモ カ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3-(1) 2. NSK-863 7077 ^h	北海道		○1.5	○	○始						+0～+5 (/t・iL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	
	東北		○1.5	○	○始								●	●	○	○	1.5	
	北陸		○1.5	○	○始										○			
	関東 東海	早	●1.5	●										●	●	●	1	
		普	○1.5	○	○始								●	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	●1.5	●	●始									●	●	●	1	
		普	○1.5	○	○始									○	○	○	1.5	
	四国	早	●1.5	●	●始									○	●	●	1	
		普	○1.5	○	○始									○	○	○	1.5	
	九州	早	●1.5	●	●始								●	●	●	●	1	
		普	○1.5	○	○始								●	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ ク・イ	オモ カ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3-(1) 3. YH-562 7077 ^h	北海道		○1	○	○始		○始			○前	+0～+5 (/t・iL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (東北・ 北陸)
	東北		○1	○	○始		○始			○前			○	○	○	○		
	北陸		○1	○	○始					○前			○	○	○	○		
	関東 東海	早	○1	○	○始					○前			○1	○	○	○		
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		
	近畿 中国	早											○	○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		
	四国	早											○	○	○	○		
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		
	九州	早	●1	●	●始									●	●	●		
		普	●1	●	●始									●	●	●		

II-3-(2) (体系の前処理)

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅱ-3-(2) 1. CG-113	乳 土壌処理	北海道	○	1	○	○	始		○	始					+ 0 ~ + 5 (/t・1L)	30 ml/a	1.5	○	○	○	○	2	(6)	
		東北	○	1	○	○	始									○	○	○	○					
		北陸	○	1	○	○	始									○	○	○	○					
		関東 東海	早	●	1	●	●	始										●	●	●	●	1		
			普	○	1	○	○	始										●	○	○	○	2		
		近畿 中国	早																●	○	○	○		
			普	○	1	○	●	始											●	○	○	○		
		四国	早																●	○	○	○		
			普	○	1	○	●	始											○	○	○	○		
		九州	早	○	1	○	○	始											○	○	○	○		
			普	○	1	○	○	始											○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-3-(2) 2. CGX-150 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○	1.5	○	○	始		○	始					+0~+1.5L	100 g/a	●	○	○	○	2		
		東北	○	1.5	○	○	始										●	●	○	○	1.5		
		北陸	○	1.5	○	○	始										●	○	○	○	2		
		関東 東海	早 普	● ○	1.5 1.5	● ○	● ○	始										●	●	● ○	● ○		1 2
		近畿 中国	早 普																●	○	○		1.5
		四国	早 普															●	○	○	○		
		九州	早 普	○ ○	1.5 1.5	○ ○	○ ○	始										○	○	○	○		1
																			○	○	○		

II-3-(2)少量 3. DH-945 7077 ¹ ル	処理法	地域名	作期	1/2エ 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離			処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
																						発処理型 の 前 で 少 量 敷 布 が 可 能	
	土 壌 処 理	北海道	○	1	○										+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a		○	○	○	1.5		
		東北	●	1	●														●	●			
		北陸	●	1	●														●	●	1		
		関東 東海	早 普	● ○	1 ○	● ○												● ●	● ○	● ○	2		
		近畿 中国	早 普				● 1	●										● ●	● ●	● ●			
		四国	早 普				● 1	●										● ●	● ●	● ●			
		九州	早 普	● ○	1 ○	● ○												● ○	● ○	● ○	1		

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
II-3-(2) 4. RYH-116 -1kg 粒	土壌処理	北海道	●	1.5	●	●	始			●	始				+0~+1.5 L	100 g/a	●	●	●	2	(5) 一発処理型 の 前 で 少 量 敷 布 が 可 能 と し て 使 用 す る。		
		東北	●	1.5	●	●	始		●	前	●	始							●	●			
		北陸	●	1.5	●	●	始	●	始	●	始								●	●		1	
		関東 東海	早 普																●	●			
			●	1.5	●	●	始	●	始	●	始								●	●		2	
		近畿 中国	早 普																●	●		1	
			●	1.5	●	●	始	●	始	●	始								●	●			
		四国	早 普																●	●			
			●	1.5	●	●	始	●	始	●	始								●	●			
		九州	早 普	●	1	●	●	始								+0~+5 (1.5 L)		●	●	●		●	1.5
			●	1	●	●	始	●	始	●	始								●	●		1	

	処理方法	地域名	作期	1年 広葉 アハイ	カサヤ ワリ	ミ カ ヤ ワリ	ヘ ア モ タ カ	カ ロ ガ マ	オ シ カ	ヒ メ シ ロ	藻類 表層 剝離	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	塩 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
II-3-(2) S.S-889-1kg粒	土壌処理	北海道	○ 1	○	○ 始		○ 始					+0~+5(ノ・xIL)	100	○	○	○	2		
		東北	○ 1	○	○ 始		○ 始					+3~+5(ノ・xIL)		○	○	○	1.5		
		北陸	○ 1	○	○ 始							+ 0 ~ + 5 (ノ・xIL)		○	○	○	2		
		関東 東海	早	○ 1	○	○ 始						(北陸の砂壤土は40を除く)		○	○	○			
			普	○ 1	○	○ 始							○	○	○				
		畿内 近中	早	○ 1	○	○ 始						+ 0 ~ + 5 (ノ・xIL) (砂壤土は +4を除く)			○	○	1		
			普	○ 1	○	○ 始							●	○	○	1.5			
		四国	早	○ 1	○	○ 始									○	○	○		1
			普	○ 1	○	○ 始							●	○	○	○	1.5		
		九州	早	○ 1	○	○ 始							+ 0 ~ + 5 (ノ・xIL)		○	○	○		2
普	○ 1		○	○ 始							○	○		○					

II-3-(2) 6. SL-498E -1kg	処理法 土壌処理 粒	処理地域	作期	1/ヒエ	一年 広葉 マハイ	ネメイ	クワワ	ミ カ ワ	ヘ タ モ タ	コ グ ワ	オ モ カ	ヒ メ シ ロ	藻 類 類 腐 性	処理時期	使用 量 製品 100 g/a	砂 土	礫 土	埴 土	埴 土	減 深 cm/d	使用上の 注意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		北海道	東北	北陸	関東 東海	近 畿 甲	四国	九州	10~11.5L (近畿・中国 の砂土は 〜11L)	○前	●前	●前	●			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	処理法	地域名	作期	ハビエ	一年 広葉マハビエ	ホタルイ	ウサカワ	ミズ カヤ ワリ	ヘラオモ タ [*] カ	クロク [*] ワイ	オモク [*] ガ	ヒメムシ ロ	藻表剥	類層難		処理時期	使用・ 製品	砂 礫土	壤 土	植 壇土	埴 土	減水 深cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 7. TCG-128 乳	土壌処理	北海道		● 1	●	● 始										+0 ~ +5 (7t以上)	30 ml/a			● ●	● ●	1.5	(6) 処理使 除草処てる。 一発除萌しす 用の上
		東北		● 1	●	●														● ●	● ●		
		北陸		● 1	●	●														● ●	1		
		関東 東海	早 普	● 1	●	● 始																	
		近畿 中園	早 普	● 1	●	● 始																1	
		四国	早 普	● 1	●	● 始																	
		九州	早 普	● 1	●	● 始														● ●	● ●		

II-3-(2)少量 8. TSM-612 7077* ^B	処理方法	地域名	作期	1年 広葉 アハ・イ	ナカハ・イ	リカハ・イ	ミカ・イ アハ・イ	ヘラモ ダ・イ	クロダ・イ	オモダ・イ	ヒルムシ ロ	藻類 層剥	処理時期	使用 製品	砂 土	壤 土	埴 土	堆 土	減深 cm/d	使用上の 注意	
土壌処理	北海道	○ 1	○	○ 始									+ 0 ~ + 5 (t・1L)	30 ml/a		○	○	○	1.5	一発処理型 の薬剤を 除去して 少量散布 (3.0ml/a) が可能	
	東北	● 1	●	● 始			●									●	●	●			
	北陸	● 1	●	● 始													●	●			
	関東 東海	早 ● 1	●	● 始												●	●	●	2		
	普	○ 1	○	○ 始												●	●	○			
	近畿 中国	早 ○ 1		○ 始														○	1.5		
	普	○ 1	○	○ 始												●	○	○			
	四国	早 ○ 1	○	○ 始													●	○	○		
	普	○ 1	○	○ 始													●	○	○		
	九州	早 ● 1	●	● 始													●	●	●		2
普	○ 1	○	○ 始													○	○	○			

処理法	地域名	作期	/t・E	一年 広葉 マハ・イ	ミヤ カヤ フリ	ヘラ タガ	カ ロ タ	オ モ タ	ミ シ ロ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	植 壌 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2)少量 9. TSR-121 7077 ^h 土壌処理	北海道		○1	○	○始						+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a		○	○	○	2	一発処理型 除草剤として (30ml/a) が可能な 水口処理可 能(北海道、 東北、関東 ・東海)
	東北		○1	○	○始								○	○	○	○		
	北陸		○1	○	○始								○	○	○	○		
	関東 東海	早	○1	○	○始								●1	○	○	○		
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○1	○	○始									○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○1	○	○始									○	○	○	1	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○1	○	○始								○	○	○	○	2	
		普	○1	○	○始								○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	/t・E	一年 広葉 マハ・イ	ミヤ カヤ フリ	ヘラ タガ	カ ロ タ	オ モ タ	ミ シ ロ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	植 壌 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 10. YH-3-1kg 粒	北海道										+0~+5 (/t・1L)	100 g/a					2	(27) (42)
	東北		○1	○	○始			○前					○	○	○	○		
	北陸		○1	○	○始								○	○	○	○		
	関東 東海	早						○前						○	○	○	1.5	
		普	○1	○	○始	○始		○前										
	近畿 中国	早						○前						○	○	○	1	
		普	○1	○	○			○前										
	四国	早																
		普	○1	○	○			○前						○	○	○		
	九州	早																
		普																

II-3-(2)少量 12. YH-562 7077^h 「継」

II-4 茎葉兼土壌処理

II-4 1. DEH-112 乳(FLC) 「継」

	処理法	地域名	作期	/t・エ	一年 広葉 マツバ	おたけ	クリカワ	ミズ カヤ フリ	へら オモ タカ	クロガ イ	オモ タカ	ヒメシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	植 壌 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅱ-4 2. KUH-962 -1kg 粒	芝葉兼土壌処理	北海道		●3.5	●	●3	●3		●3				●発生期	/t・12L～3.5L	100 g/a		●	●	●	1.5			
		東北																					
		北陸																					
		関東 東海	早																				
		普																					
		近畿 中国	早												/t・12L～3L								
		普	●3	●	●3	●3	●3		●始								●	●	●	●		2	
		四国	早			●3	●3	●3	●3					●始				●	●	●		●	
		普	●3	●	●3	●3	●3		●始								●	●	●	●			
		九州	早	●3.5	●	●3	●3	●3		●始					/t・12L～3.5L		●	●	●	●		1.5	
普																							

II-4 3. SW-973-1kg 粒 「継」

II-4 4. YH-591-1kg 粒 「継」

II-5 適用時期拡大

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マハ	ミズ	ヘラ	クロ	モ	ミ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂	壤	堆	堆	減水	使用上の注意
II-5 1. DEN-112 乳(EC)	北海道										+25~+40 (/t ² 2.5L~6L)	50 ml/a						散布直前に希釈する
	東北	● 6															2	
	北陸	● 6											●	●	●	●		
	関東東海	早 普	● 6										●	●	●	●		
	近畿中国	早 普	● 6										●	●	●	●		
	四国	早 普	● 6										●	●	●	●		
	九州	早 普	● 6										●	●	●	●	1	

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マハ	ミズ	ヘラ	クロ	モ	ミ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂	壤	堆	堆	減水	使用上の注意
II-5 2. DEN-112 -1kg 粒	北海道	○ 4									+15~+35 (/t ² 2L~4L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(21) (47) 5cm程度の水深で使用する
	東北	○ 4									+15~+35 (/t ² 2L~4L)	8.5 g/a	○	○	○	○		
	北陸	○ 3									+15~+30 (/t ² 2L~3L)	150 g/a	○	○	○	○	1	
	関東東海	早 普	○ 4								+15~+35 (/t ² 2L~4L)	150 g/a	○	○	○	○	2	
	近畿中国	早 普	○ 3								+15~+30 (/t ² 2L~3L)		○	○	○	○	1.5	
	四国	早 普	○ 4								+15~+35 (/t ² 2L~4L)		○	○	○	○	2	
	九州	早 普	○ 3								+15~+30 (/t ² 2L~3L)		○	○	○	○	1.5	
											+15~+35 (/t ² 2L~4L)		○	○	○	○	2	
											+15~+30 (/t ² 2L~3L)		○	○	○	○		
											+15~+35 (/t ² 2L~4L)		○	○	○	○		

II-5 3. DEN-112 乳(FLC) 「継」

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マハ	ミズ	ヘラ	クロ	モ	ミ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂	壤	堆	堆	減水	使用上の注意
II-5 4. HOK-7505 -1kg 粒	北海道	○ 1.5	○	○ 2	○ 2	○ 2				○ 発生期	+15~+25 (/t ² 1.5L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(1) (8) (9) (21)
	東北	○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2			○ 発生期	+20~+25 (/t ² 2L +45L以降)		○	○	○	○		
	北陸	○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2			○ 発生期			○	○	○	○		
	関東東海	早 普	○ 2	○	○ 2	● 2				● 発生期	+15~+25 (/t ² 2L +45L以降)		●	●	○	○		
	近畿中国	早 普	○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2			○ 発生期			○	○	○	○	1	
	四国	早 普	○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2			○ 発生期			○	○	○	○		
	九州	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2			● 発生期			●	●	●	●	1.5	

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ミズ カ	ヘラ タカ	クロ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ	ミ カ
--	-----	-----	----	------	-----------------	---------	----------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

		処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツ	ササ マツ	クサ マツ	シ マツ	ハ マツ	カ マツ	サ マツ	ト マツ	落 葉 樹	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
II-5 6. NS-177 -1kg 粒	茎葉 土壌 処理	葉 土 混 合 土	北海道	○2.5	○	○2	●2		○2				●発生期	○始	+20~+25 (/t ² ±2.5L)	100	○	○	○	2	{ 1 8 9 2 1 4 0 2 }	
			東北	●2	●	●2		●始	●始									●	●	●1.5		
			北陸																			{ 2 1 4 0 2 }
			関東 東海	早 ●2	●	●2	●2	●2						●発生期	○始	+20~+25 (/t ² ±2L)				●	●1	
			早 ●2	○	○2	○2	○2	○2	○2	●始				○始				●	○	○	2	
			近畿 中国	早 ●3	●	●3	●3	●3						●始		+20~+25 (/t ² ±3L)				●	●1	
			早 ●3											●始								
			四国	早 ●3	●	●3	●3	●3						●始		*: 27.1 粒重=0.3cm				●	●	
			早 ●3											●始						●	●	
			九州	早																		

II-5 7. SW-973-1kg 粒 「継」

II-5 8. YH-591-1kg 粒 「継」

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツ	ササ マツ	クサ マツ	シ マツ	ハ マツ	カ マツ	サ マツ	ト マツ	落 葉 樹	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-5 DEN-BAS 乳(ME)	茎葉 土壌 処理	北海道	○5	○	○4	○4		○4					0*** +25~+40 (/t ² ±2L±5L)	100 ml/a	○	○	○	○	2	{ 6 1 0 1 1 2 1 2 3 6 4 0 }	
		東北	○5	○	○4	○4	○5	○4	○	○	○	○	00** +25~+40 (/t ² ±3L±5L)	散布 水量 7~10 l/a	○	○	○	○		{ 6 1 0 1 1 2 1 2 3 6 4 0 }	
		北陸	○5	○	○*	○5	○5	○5		○	○	○			○	○	○	○		{ 6 1 0 1 1 2 1 2 3 6 4 0 }	
		関東 東海	早 普	○5 ○5	○ ○	○* ○*	○5 ○5	○5 ○5		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	●▲ 期	+25~+50 (/t ² ±3L±5L)		○	○	○	○	使用直 前希釈 する。
		近畿 中国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○*	○4 ○4	○4 ○4		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	●▲ 期	+25~+40 (/t ² ±2.5L±5L)		○	○	○	○	1.5
		四国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○*	○4 ○4	○4 ○4		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	●▲ 期	+25~+40 (/t ² ±2.5L±4.5L)		○	○	○	○	1
		九州	早 普	○5 ○5	○ ○	○* ○*	○5 ○5	○5 ○5		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	●▲ 期	+25~+50 (/t ² ±2L±5L)		○	○	○	○	2
Ⅱ-6-(9) を併用																					

*: 花茎抽出始 ** : 1)サシイ 草丈5cm程度, 2)ササマツ 発生盛期 *** : 27.1g/粒 発生始~4 L

☆ : 27.9g/粒 再生茎3~6葉期

カサマツ防除は、カサマツに有効な前処理剤との組み合わせで使用。(東北・関東・東海~九州)

カサマツに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北・関東・東海~九州)

ササマツ防除は、ササマツに有効な前処理剤との組み合わせで使用。(東北~関東・東海・九州)

II-6-(1) クログワイ対象

I-6-(1) 1. CH-904 7077[®] 「実・継」 VII-2 No.5参照II-6-(1) 2. CH-904[Ⓢ] 7077[®] 「実・継」 VII-2 No.6参照II-6-(1) 3. CH-906[Ⓢ]-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.9参照

II-6-(1) 4. CH-908-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.11参照

II-6-(1) 5. DXH-951-1kg 粒 「継」

II-6-(1) 6. DND-950 7077[®] 「継」II-6-(1) 7. DND-950[Ⓢ] 7077[®] 「継」

II-6-(1) 8. DPX-47ND-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.22参照

II-6-(1) 10. DPX-84ND 7077[®] 「継」II-6-(1) 11. DPX-84ND[Ⓢ] 7077[®] 「継」

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(九州)
オモダカに有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。(九州)

II-6-(2) 10. DPX-47ND-1kg 粒 「寒・継」 VII-2 No. 22参照

II-6-(5) 4. DND-950 7077ル 「実・継」 VII-2 No.18参照

II-6-(8) 7.DND-950 7077^h 「実・継」 VII-2 No.19参照II-6-(8) 8.DPX-84ND 7077^h 「継」II-6-(8) 9.DPX-84ND 7077^h 「実・継」 VII-2 No.24参照

II-6-(8) 10.KUH-931-1kg 粒 「継」

II-6-(8) 11.KUH-936B-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.36参照

II-6-(8) 12.NSK-855 7077^h 「実・継」 VII-1の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	1/1	一年 広葉 77 ^h イ	キヤイ	クリヤ	ミヤ カヤ 77 ^h イ	ヘヤ モ 77 ^h イ	クロ 77 ^h イ	イサ 77 ^h イ	ヒル 77 ^h イ	葉 表 剥 離	再 生 前	処理時期	使用 量 ml/a	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 NSK-855 7077 ^h 土壌処理	北海道												再生前		50						(34)
	東北												再生前								(36)
	北陸		○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○前	○始	10~12L		○	○	○	○	2	(38)
	関東 東海	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	再生前	10~12L (9L~15L)		○	○	○	○	水口処理 (42)
	近畿 中国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	再生前	10~12L		○	○	○	○	田植同時 散布可能 (関東~東海 の普通期、 近畿~中国 ~九州)
		普	○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○期	○	*ツバサ 発生始		○	○	○	○	2	
	四国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	再生前		○	○	○	○	1	
		普	○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○期	○			○	○	○	○	2	
	九州	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	再生前		○	○	○	○	1.5	
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○期	○	●*		○	○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する(関東~九州)

II-6-(8) 13.NSK-858 7077^h 「継」II-6-(8) 14.NSK-858 7077^h 「実・継」 VII-2 No.62参照

II-6-(9) その他

II-6-(9) 1.AGN-925-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 2.DEN-112 乳(EW) 「実・継」 II-5-5の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	1/1	一年 広葉 77 ^h イ	キヤイ	クリヤ	ミヤ カヤ 77 ^h イ	ヘヤ モ 77 ^h イ	クロ 77 ^h イ	イサ 77 ^h イ	ヒル 77 ^h イ	葉 表 剥 離	再 生 前	処理時期	使用 量 ml/a	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意
II-5 DEN-112 乳(EW) 土壌処理	北海道		○5											125~140 (7L~12L~5L)	10	○	○	○	○	2	(21)
	東北		○5													○	○	○	○		使用直前 に希釈す る。
	北陸		○5													○	○	○	○		
	関東 東海	早	○5											125~140 (7L~13L~5L)	散布 水量 7~10 l/a 撒布 希加 用	○	○	○	○		
		普	○5										●*	*ツバサ 再生後 3~6 薬期		○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○5											125~140 (7L~12.5L~5L)		○	○	○	○	1	
		普	○5										●*	125~140 (7L~13L~5L)		○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○5											125~140 (7L~13L~5L)		○	○	○	○	1	
		普	○5										●*	125~140 (7L~12.5L~5L)		○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○5											125~150 (7L~12L~5L)		○	○	○	○	2	
		普	○5										●*			○	○	○	○		

II-6-(9) 3.DEN-112-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 4.DEN-BAS 乳(ME) 「実・継」 II-5 No.9参照

II-6-(9) 5.DND-950 7077^h 「実・継」 VII-2 No.18参照

II-6-(9) 6.NBA-941-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 7.NC-355 顆粒水和 「実・継」 VII-2 No.58参照

II-6-(9) 8.NC-367-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.59参照

II-6-(9) 9.NCH-903DEN-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.60参照

	処理 方法	地域名	作 期	ハ/E	広葉 77N・I	オホバ イ	ワカバ イ	ミ ヤ 79	アサヒ タマ イ	加ナ イ	イサ ダ イ	ムギ ソ ロ	稲 穂 刈 穫			処理時期	使用 資 製品	砂 深 cm	壤 土	埴 土	埴 土	澁 田 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-5 砂+土SM -1kg 粒	茶葉業 草類 処理	北海道	早	〇2.5	●●*	○3	○4		○4				○前			+20~+25 (ト 12.5L)	100 g/a	1.5	○	○	○	2	(8) (9) (2 1 9)
		東北	早	〇3.5	●●*	○3	○4	○3	○4				○生			+20~+30 (ト 13.5L)		○	○	○			
		北陸	早	〇3.5	○	○3	○4	○3	○4				○期					○	○	○			
		関東 東山 海	早	〇3.5	○	○3	○4	○3					○前					○	○	○			
		近畿 中園	普	〇3.5	○○*	○3	○4	○3					○前					○	○	○			
		四国	早	〇3.5	○	○3	○4	○3					○前					○	○	○		1	
Ⅱ-6-(9) を併用		九州	早	〇3.5	○	○3	○4	○3					○始					○	○	○		2	
			普	〇3.5	○○*	○3	○4	○3					○前					○	○	○		2	
																		○	○	○		2	

	処理法	地域名	作 期	ハ [*] エ 広葉 ^ア イ	ナ [*] カ ^イ 針葉 ^カ キ	ク ^リ カ ^リ ウリカ ^リ	シ ^ヤ ツ ^リ ミヅ ^ツ ノ ^リ	アラ ^キ キ ^タ アサ ^キ キ ^タ	カ ^ラ ガ ^マ カ ^ラ ガ ^マ	イ ^モ ダ ^メ イ ^モ ダ ^メ	ヒ ^メ シ ^ロ ヒ ^メ シ ^ロ	藻類 藻類			処理時期	使用 量・製 品	砂 壌土	堆 肥土	堆 肥土	水深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅲ-1 I. AGH-925 -1kg	主要養分濃度型	北海道														100 g/a						
		東北																				
		北陸																				
		関東東海																				
		近畿 中国	● 3	●	● 2	● 2									4月11日～7月13日			●	●	●	1	
		四国	● 3	●	● 2	● 2												●	●	●		
		九州	● 3	●	● 2														●	●		

Ⅲ-1 2. DEH-112 乳(EW)	処 理 注 意	地 域 名	作 期	バ ¹ ・I 一年 広葉 マ ² ハ ³ ・I	ト ⁴ カ ⁵ ・I	ウ ⁶ リ ⁷ カ ⁸ ・I	ミ ⁹ ・ シ ¹⁰ ・ ヤ ¹¹ ・ グ ¹² ・I	ヘ ¹³ ラ ¹⁴ モ ¹⁵ ・ ダ ¹⁶ ・I	ク ¹⁷ ロ ¹⁸ ・ グ ¹⁹ ・I	ホ ²⁰ サ ²¹ ・ ハ ²² ・I	ヒ ²³ ル ²⁴ シ ²⁵ ・ ロ ²⁶ ・I	藻 類 類 群		処理時期	使用・ 製品 量 cm/a	砂 土 深 ²⁷ cm	埋 土 ²⁸	植 土 ²⁹ 土	埋 土 ³⁰ 土	減 土 ³¹ cm/d	使用上の 注意			
Ⅲ-1 2. DEH-112 乳(EW)	蓋 処 理	北海道	● 5												バ ¹ ・I 3L~5L	10 ml/a			● ●	● ●		前処理 剤 の 体 系 使 用 使用直前に 希釈する		
		東北	● 5																● ●	● ●				
		北陸	● 5																	● ●	● ●			
		関東 東海	● 5																		● ●		● ●	
		近畿 中国	● 5																		● ●		● ●	
		四国	● 5																				● ●	● ●
九州	● 5																				● ●	● ●		

III-1 3. DEH-BAS 乳(WE)	処理法 ※処理	地域名	作 期	1年 広葉 7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14	10/14	11/14	12/14	1/14	2/14	3/14	4/14	5/14	6/14	7/14	8/14	9/14
------------------------------	------------	-----	--------	------------------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

-38-

[illegible]

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラ オモ タ・カ	クロ カ・ ワ	オモ カ・ カ	ヒル ムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-1 9. MCP・BAS	粒	北海道																			
		東北																			
		北陸																			
		関東 東海																			
		近畿 中国																			
		四国																			
		九州																			

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラ オモ タ・カ	クロ カ・ ワ	オモ カ・ カ	ヒル ムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-1 10. MCP・BAS	水和	北海道																			
		東北																			
		北陸																			
		関東 東海																			
		近畿 中国																			
		四国																			
		九州																			

Ⅲ-2 乾田直播

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラ オモ タ・カ	クロ カ・ ワ	オモ カ・ カ	ヒル ムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-2 1. DEH-112	乳(EW)	北海道	●5											/ビエ3L (入水前)	10 ml/a ($\frac{10}{a}$ 水)			●●			使用直前 に希釈す る。
		東北	○5															○○			
		北陸	○5															○○			
		関東 東海	●5															●●			
		近畿 中国	○5											/ビエ2L (入水前)	5L			○○			
		四国	○5															○○			
		九州	○5															○○			

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラ オモ タ・カ	クロ カ・ ワ	オモ カ・ カ	ヒル ムシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-2 2. DEH・BAS	乳(EW)	北海道												/ビエ3L~5L (入水前)	100 ml/a ($\frac{100}{a}$ 水)						使用直前 に希釈す る。
		東北	○5	○														○○			
		北陸	○4.5	○														○○			
		関東 東海	●5	●														●●			
		近畿 中国	○5	○				○2										○○			
		四国	○5	○				○2										○○			
		九州	○5	○														○○			

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 3. Hoe-866-3 水和 茎葉処理	北海道	○ 全草種	雑草生育期 (草丈30cm以下)	50~75g/a (15~20ℓ/a)	全土壌	{23 24}
	東北			50~75g/a (10~20ℓ/a)		
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国			50~75g/a (15~20ℓ/a)		
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 4. MON-96A 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	25~50ml/a (2.5, 5~10ℓ/a ただし2.5ℓ散布は専用ｽﾀｰを使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

IV 5. WRS-195 液 「継」

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 6. NH-501 70777 液 茎葉処理	北海道	○ 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	40~60ml/a (水量:10ℓ)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 7. ULV-04 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	300~500ml/a (原液散布、専用散布器を使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 8. WOC-01 液 茎葉処理	北海道	○ 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	一年生雑草: 25~50ml/a 多年生雑草: 50~100ml/a (希釈水量10ℓ/a, 2.5ℓ/a ただし2.5ℓ散布は専用ｽﾀｰを使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 9. WOC-02 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	100~200ml/a (10ℓ/a)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

V 耕起前

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 1. AK-01 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a (5～10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 2. MON-6063 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	20～40ml/a (2.5～10ℓ/a) 但し、2.5ℓ/a以下の場合は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 3. MON-93A 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a(2.5.5～10ℓ/a) 但し、2.5ml散布は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 4. MON-96A 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a (2.5.5～10ℓ/a) 但し、2.5ml散布は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 5. NH-501 70777ℓ	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	40～60ml/a (10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 6. PR-084 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	50～100ml/a (10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	サカ イ	クリ カ	ミズ カ フリ	ヘラ タ カ	カ ロ カ	モ タ カ	ヒル シ ロ	藻 類 類 類	セリ	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 3. HJ-941 -1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生	+3~+1.5L	100 g/a	○	○	○	○2		(3) (26) (34) (28)
	東北		○1.5	○	○始	○始	○始	○2			○発生	○前	○前				○	○	○1.5		
	北陸		○2	○	○2	○始	○始						○始	+3~+1.5L				○	○1		
	関東 東海	早	●2	●	●始	●始	●始				●発生	●前	●再生	+3~+1.5L				●	●		
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○2		
	近畿 中国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始	+3~+1.5L			○	○	○		
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始			○	○	○	○1		
	四国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生				○	○	○		
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始			○	○	○	○		
	九州	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始			○	○	○	○		
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期					○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	サカ イ	クリ カ	ミズ カ フリ	ヘラ タ カ	カ ロ カ	モ タ カ	ヒル シ ロ	藻 類 類 類	セリ	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 4. HS-941 -1kg 粒	北海道		○2	○	○2	○2		○2			○発生	○前	○*	+10~+1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	
	東北										○発生			*:エ/ノサカカ 2L							
	北陸																				
	関東 東海	早																			
		普																			
	近畿 中国	早																			
		普																			
	四国	早																			
		普																			
	九州	早																			
		普																			

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	サカ イ	クリ カ	ミズ カ フリ	ヘラ タ カ	カ ロ カ	モ タ カ	ヒル シ ロ	藻 類 類 類	セリ	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 5. KPP-932 7077-1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2		○2			○発生	○前	○再生	+10~+1.5L	50 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○前	○前			○	○	○	○2		
	北陸		○1.5	○	○2	○2	○2	○2					○始			○	○	○	○2		
	関東 東海	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○前	○			○1	○	○	○		田植同時散 布可能(東 北・関東・ 東海~九州)
		普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期	○前	○			●	○	○	○		
	近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			●	○	○	○1		水口処理可 能(北海道、 北陸、近畿 ~四国)
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始			○	○	○	○1.5		
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			●	○	○	○1		
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○期	○前	○始			○	○	○	○1.5		
	九州	早	○1.5	○	○2	○2					○発生	○前	○始			○	○	○	○1		
		普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期		●			○	○	○	○2		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	サカ イ	クリ カ	ミズ カ フリ	ヘラ タ カ	カ ロ カ	モ タ カ	ヒル シ ロ	藻 類 類 類	セリ	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 6. KPP-932 -1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2		○2			○発生	○前	○再生	+10~+1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○前	○前			○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○2	○2	○2	○2					○始			○	○	○	○		
	関東 東海	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○前	○再生			○1	○	○	○		田植同時散 布可能(東 北・関東・ 東海~九州)
		普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期	○前	○前			○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始			○	○	○	○1		
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○1.5		
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○1		
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○期	○前	○始			○	○	○	○1.5		
	九州	早	○1.5	○	○2	○2					○発生	○前	○始			○	○	○	○1		
		普	○1.5	○	○2	○2					○期					○	○	○	○2		

[illegible]

処理方法	地域名	作期	1'x1'	年 広 77m ²	8'x4'	9'x4'	11'x7'	14'x8'	16'x7'	18'x7'	20'x7'	22'x7'	24'x7'	26'x7'	28'x7'	30'x7'	32'x7'	34'x7'	36'x7'	38'x7'	40'x7'	42'x7'	44'x7'	46'x7'	48'x7'	50'x7'	52'x7'	54'x7'	56'x7'	58'x7'	60'x7'	62'x7'	64'x7'	66'x7'	68'x7'	70'x7'	72'x7'	74'x7'	76'x7'	78'x7'	80'x7'	82'x7'	84'x7'	86'x7'	88'x7'	90'x7'	92'x7'	94'x7'	96'x7'	98'x7'	100'x7'	102'x7'	104'x7'	106'x7'	108'x7'	110'x7'	112'x7'	114'x7'	116'x7'	118'x7'	120'x7'	122'x7'	124'x7'	126'x7'	128'x7'	130'x7'	132'x7'	134'x7'	136'x7'	138'x7'	140'x7'	142'x7'	144'x7'	146'x7'	148'x7'	150'x7'	152'x7'	154'x7'	156'x7'	158'x7'	160'x7'	162'x7'	164'x7'	166'x7'	168'x7'	170'x7'	172'x7'	174'x7'	176'x7'	178'x7'	180'x7'	182'x7'	184'x7'	186'x7'	188'x7'	190'x7'	192'x7'	194'x7'	196'x7'	198'x7'	200'x7'	202'x7'	204'x7'	206'x7'	208'x7'	210'x7'	212'x7'	214'x7'	216'x7'	218'x7'	220'x7'	222'x7'	224'x7'	226'x7'	228'x7'	230'x7'	232'x7'	234'x7'	236'x7'	238'x7'	240'x7'	242'x7'	244'x7'	246'x7'	248'x7'	250'x7'	252'x7'	254'x7'	256'x7'	258'x7'	260'x7'	262'x7'	264'x7'	266'x7'	268'x7'	270'x7'	272'x7'	274'x7'	276'x7'	278'x7'	280'x7'	282'x7'	284'x7'	286'x7'	288'x7'	290'x7'	292'x7'	294'x7'	296'x7'	298'x7'	300'x7'	302'x7'	304'x7'	306'x7'	308'x7'	310'x7'	312'x7'	314'x7'	316'x7'	318'x7'	320'x7'	322'x7'	324'x7'	326'x7'	328'x7'	330'x7'	332'x7'	334'x7'	336'x7'	338'x7'	340'x7'	342'x7'	344'x7'	346'x7'	348'x7'	350'x7'	352'x7'	354'x7'	356'x7'	358'x7'	360'x7'	362'x7'	364'x7'	366'x7'	368'x7'	370'x7'	372'x7'	374'x7'	376'x7'	378'x7'	380'x7'	382'x7'	384'x7'	386'x7'	388'x7'	390'x7'	392'x7'	394'x7'	396'x7'	398'x7'	400'x7'	402'x7'	404'x7'	406'x7'	408'x7'	410'x7'	412'x7'	414'x7'	416'x7'	418'x7'	420'x7'	422'x7'	424'x7'	426'x7'	428'x7'	430'x7'	432'x7'	434'x7'	436'x7'	438'x7'	440'x7'	442'x7'	444'x7'	446'x7'	448'x7'	450'x7'	452'x7'	454'x7'	456'x7'	458'x7'	460'x7'	462'x7'	464'x7'	466'x7'	468'x7'	470'x7'	472'x7'	474'x7'	476'x7'	478'x7'	480'x7'	482'x7'	484'x7'	486'x7'	488'x7'	490'x7'	492'x7'	494'x7'	496'x7'	498'x7'	500'x7'	502'x7'	504'x7'	506'x7'	508'x7'	510'x7'	512'x7'	514'x7'	516'x7'	518'x7'	520'x7'	522'x7'	524'x7'	526'x7'	528'x7'	530'x7'	532'x7'	534'x7'	536'x7'	538'x7'	540'x7'	542'x7'	544'x7'	546'x7'	548'x7'	550'x7'	552'x7'	554'x7'	556'x7'	558'x7'	560'x7'	562'x7'	564'x7'	566'x7'	568'x7'	570'x7'	572'x7'	574'x7'	576'x7'	578'x7'	580'x7'	582'x7'	584'x7'	586'x7'	588'x7'	590'x7'	592'x7'	594'x7'	596'x7'	598'x7'	600'x7'	602'x7'	604'x7'	606'x7'	608'x7'	610'x7'	612'x7'	614'x7'	616'x7'	618'x7'	620'x7'	622'x7'	624'x7'	626'x7'	628'x7'	630'x7'	632'x7'	634'x7'	636'x7'	638'x7'	640'x7'	642'x7'	644'x7'	646'x7'	648'x7'	650'x7'	652'x7'	654'x7'	656'x7'	658'x7'	660'x7'	662'x7'	664'x7'	666'x7'	668'x7'	670'x7'	672'x7'	674'x7'	676'x7'	678'x7'	680'x7'	682'x7'	684'x7'	686'x7'	688'x7'	690'x7'	692'x7'	694'x7'	696'x7'	698'x7'	700'x7'	702'x7'	704'x7'	706'x7'	708'x7'	710'x7'	712'x7'	714'x7'	716'x7'	718'x7'	720'x7'	722'x7'	724'x7'	726'x7'	728'x7'	730'x7'	732'x7'	734'x7'	736'x7'	738'x7'	740'x7'	742'x7'	744'x7'	746'x7'	748'x7'	750'x7'	752'x7'	754'x7'	756'x7'	758'x7'	760'x7'	762'x7'	764'x7'	766'x7'	768'x7'	770'x7'	772'x7'	774'x7'	776'x7'	778'x7'	780'x7'	782'x7'	784'x7'	786'x7'	788'x7'	790'x7'	792'x7'	794'x7'	796'x7'	798'x7'	800'x7'	802'x7'	804'x7'	806'x7'	808'x7'	810'x7'	812'x7'	814'x7'	816'x7'	818'x7'	820'x7'	822'x7'	824'x7'	826'x7'	828'x7'	830'x7'	832'x7'	834'x7'	836'x7'	838'x7'	840'x7'	842'x7'	844'x7'	846'x7'	848'x7'	850'x7'	852'x7'	854'x7'	856'x7'	858'x7'	860'x7'	862'x7'	864'x7'	866'x7'	868'x7'	870'x7'	872'x7'	874'x7'	876'x7'	878'x7'	880'x7'	882'x7'	884'x7'	886'x7'	888'x7'	890'x7'	892'x7'	894'x7'	896'x7'	898'x7'	900'x7'	902'x7'	904'x7'	906'x7'	908'x7'	910'x7'	912'x7'	914'x7'	916'x7'	918'x7'	920'x7'	922'x7'	924'x7'	926'x7'	928'x7'	930'x7'	932'x7'	934'x7'	936'x7'	938'x7'	940'x7'	942'x7'	944'x7'	946'x7'	948'x7'	950'x7'	952'x7'	954'x7'	956'x7'	958'x7'	960'x7'	962'x7'	964'x7'	966'x7'	968'x7'	970'x7'	972'x7'	974'x7'	976'x7'	978'x7'	980'x7'	982'x7'	984'x7'	986'x7'	988'x7'	990'x7'	992'x7'	994'x7'	996'x7'	998'x7'	1000'x7'	1002'x7'	1004'x7'	1006'x7'	1008'x7'	1010'x7'	1012'x7'	1014'x7'	1016'x7'	1018'x7'	1020'x7'	1022'x7'	1024'x7'	1026'x7'	1028'x7'	1030'x7'	1032'x7'	1034'x7'	1036'x7'	1038'x7'	1040'x7'	1042'x7'	1044'x7'	1046'x7'	1048'x7'	1050'x7'	1052'x7'	1054'x7'	1056'x7'	1058'x7'	1060'x7'	1062'x7'	1064'x7'	1066'x7'	1068'x7'	1070'x7'	1072'x7'	1074'x7'	1076'x7'	1078'x7'	1080'x7'	1082'x7'	1084'x7'	1086'x7'	1088'x7'	1090'x7'	1092'x7'	1094'x7'	1096'x7'	1098'x7'	1100'x7'	1102'x7'	1104'x7'	1106'x7'	1108'x7'	1110'x7'	1112'x7'	1114'x7'	1116'x7'	1118'x7'	1120'x7'	1122'x7'	1124'x7'	1126'x7'	1128'x7'	1130'x7'	1132'x7'	1134'x7'	1136'x7'	1138'x7'	1140'x7'	1142'x7'	1144'x7'	1146'x7'	1148'x7'	1150'x7'	1152'x7'	1154'x7'	1156'x7'	1158'x7'	1160'x7'	1162'x7'	1164'x7'	1166'x7'	1168'x7'	1170'x7'	1172'x7'	1174'x7'	1176'x7'	1178'x7'	1180'x7'	1182'x7'	1184'x7'	1186'x7'	1188'x7'	1190'x7'	1192'x7'	1194'x7'	1196'x7'	1198'x7'	1200'x7'	1202'x7'	1204'x7'	1206'x7'	1208'x7'	1210'x7'	1212'x7'	1214'x7'	1216'x7'	1218'x7'	1220'x7'	1222'x7'	1224'x7'	1226'x7'	1228'x7'	1230'x7'	1232'x7'	1234'x7'	1236'x7'	1238'x7'	1240'x7'	1242'x7'	1244'x7'	1246'x7'	1248'x7'	1250'x7'	1252'x7'	1254'x7'	1256'x7'	1258'x7'	1260'x7'	1262'x7'	1264'x7'	1266'x7'	1268'x7'	1270'x7'	1272'x7'	1274'x7'	1276'x7'	1278'x7'	1280'x7'	1282'x7'	1284'x7'	1286'x7'	1288'x7'	1290'x7'	1292'x7'	1294'x7'	1296'x7'	1298'x7'	1300'x7'	1302'x7'	1304'x7'	1306'x7'	1308'x7'	1310'x7'	1312'x7'	1314'x7'	1316'x7'	1318'x7'	1320'x7'	1322'x7'	1324'x7'	1326'x7'	1328'x7'	1330'x7'	1332'x7'	1334'x7'	1336'x7'	1338'x7'	1340'x7'	1342'x7'	1344'x7'	1346'x7'	1348'x7'	1350'x7'	1352'x7'	1354'x7'	1356'x7'	1358'x7'	1360'x7'	1362'x7'	1364'x7'	1366'x7'	1368'x7'	1370'x7'	1372'x7'	1374'x7'	1376'x7'	1378'x7'	1380'x7'	1382'x7'	1384'x7'	1386'x7'	1388'x7'	1390'x7'	1392'x7'	1394'x7'	1396'x7'	1398'x7'	1400'x7'	1402'x7'	1404'x7'	1406'x7'	1408'x7'	1410'x7'	1412'x7'	1414'x7'	1416'x7'	1418'x7'	1420'x7'	1422'x7'	1424'x7'	1426'x7'	1428'x7'	1430'x7'	1432'x7'	1434'x7'	1436'x7'	1438'x7'	1440'x7'	1442'x7'	1444'x7'	1446'x7'	1448'x7'	1450'x7'	1452'x7'	1454'x7'	1456'x7'	1458'x7'	1460'x7'	1462'x7'	1464'x7'	1466'x7'	1468'x7'	1470'x7'	1472'x7'	1474'x7'	1476'x7'	1478'x7'	1480'x7'	1482'x7'	1484'x7'	1486'x7'	1488'x7'	1490'x7'	1492'x7'	1494'x7'	1496'x7'	1498'x7'	1500'x7'	1502'x7'	1504'x7'	1506'x7'	1508'x7'	1510'x7'	1512'x7'	1514'x7'	1516'x7'	1518'x7'	1520'x7'	1522'x7'	1524'x7'	1526'x7'	1528'x7'	1530'x7'	1532'x7'	1534'x7'	1536'x7'	1538'x7'	1540'x7'	1542'x7'	1544'x7'	1546'x7'	1548'x7'	1550'x7'	1552'x7'	1554'x7'	1556'x7'	1558'x7'	1560'x7'	1562'x7'	1564'x7'	1566'x7'	1568'x7'	1570'x7'	1572'x7'	1574'x7'	1576'x7'	1578'x7'	1580'x7'	1582'x7'	1584'x7'	1586'x7'	1588'x7'	1590'x7'	1592'x7'	1594'x7'	1596'x7'	1598'x7'	1600'x7'	1602'x7'	1604'x7'	1606'x7'	1608'x7'	1610'x7'	1612'x7'	1614'x7'	1616'x7'	1618'x7'	1620'x7'	1622'x7'	1624'x7'	1626'x7'	1628'x7'	1630'x7'	1632'x7'	1634'x7'	1636'x7'	1638'x7'	1640'x7'	1642'x7'	1644'x7'	1646'x7'	1648'x7'	1650'x7'	1652'x7'	1654'x7'	1656'x7'	1658'x7'	1660'x7'	1662'x7'	1664'x7'	1666'x7'	1668'x7'	1670'x7'	1672'x7'	1674'x7'	1676'x7'	1678'x7'	1680'x7'	1682'x7'	1684'x7'	1686'x7'	1688'x7'	1690'x7'	1692'x7'	1694'x7'	1696'x7'	1698'x7'	1700'x7'	1702'x7'	1704'x7'	1706'x7'	1708'x7'	1710'x7'	1712'x7'	1714'x7'	1716'x7'	1718'x7'	1720'x7'
------	-----	----	-------	----------------------------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

VII-1 9. NBA-096a 7077**N* 「繼」

VII-1 10. NBA-096b 7077' N 「繼」

VII-1 11.NBA-097 7077*4 「繼」

	処理法	地域名	作 期	1*1	年 産 77kg	89kg	97kg	ミ 70	ア 2	97 74	197 7	642 7	播 種 期	播 種 量		処理時期	使用 農 薬 品	砂 塚 1.5	塚 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅶ-1 12-NC-311KP ○顆粒水和	土壌処理	北海道	○1.5	○	○	始	●	始	○	○	○	○	○	前	○	再生前～始	+0～1*1.5L	6.6 g/a (顆粒 50ml/a)	○	○	○	○	2	{ 5 } { 2 } { 3 } { 4 }	
		東北	○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	前		○	○	○	○	1.5		
		北陸	○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	前		○	○	○	○	2	田間 処理 可能 (東・東 北・東 海・四 国)
		関東 東海	早 普	○1.5 ○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	再生前～始		○	○	○	○	1	
		近畿 中部	早 普	○1.5 ○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	○	○	○	○	○	○	2	水口 処理 可能 (50ml/aの 水で希釈)
															●	前	○		○	○	○	○	2		
		四国	早 普	○1.5 ○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	再生前～始		○	○	○	○	1	
															○	前	○		○	○	○	○	2		
		九州	早 普	○1.5 ○1.5	○	○	始	○	○	○	○	○	○	○	○	前	○	○	6.6 g/a (顆粒 50ml/a)	○	○	○	○	1	
															○	前	●								

	処理方法	地域名	作期 /ヒ	一年 広葉 アハ	オハ イ	ウハ イ	エハ イ	カハ イ	クハ イ	コハ イ	サハ イ	シハ イ	ソハ イ	タハ イ	チハ イ	リハ イ	ニハ イ	ホハ イ	ヘハ イ	ヘハ イ	処理時期	使用 量 kg/a	砂 土	堆 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/a	使用上の 注意
Ⅶ-1 13. PSSD 1kg 粒	土壌処理	北海道																			+0~1/2L	100						(28) (34)
		東北	● 2	●	● 始	● 始	● 始	● 始	● 始								● 前						●			● 1		
		北陸	● 2	●	● 2	● 始	● 始										● 前								●	● 1.5		
		関東	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前											●	● 1		
		東海	普 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前										●	●	● 2		
		近畿	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前	● 再生前									●	●	● ●		
		中国	普 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前	● 始									●	●	● ●		
		四国	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前	● 始									●	●	● ●		
		九州	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期	● 前										●	●	● ●	● 1	
			普 ● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2					● 発生期											●	●	● ●	● 2	

VII-2 初・中期一発処理剤[illegible][illegible]

—47—

加が 74 に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

トゲカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海、九州)

但ナリに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 25.DPX-84SC 7077 ^g	北海道		●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●発生前	+7~ハ・エ2.5L	50 ml/a		●	●	●	2	
	東北		●2.5		●2	●2	●2										●	●	●	1	
	北陸																				
	関東海	早																			
	近畿	早																			
	四国	早																			
	九州	早																			

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 26.DPX-84SC 7077 ^g	北海道													+5~ハ・エ2.5L	50 ml/a						(34) (41)
	東北												●発生期								
	北陸		●2.5	●	●2	●2	●2						●発生期					●	●	1	
	関東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前						●	●	
	近畿	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	●	
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2					●前	●					●	●	●	
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	●	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 28.HJ-943 -1kg 粒	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~ハ・エ2.5L	100 g/a			○	○	2	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前				○	○	○	1.5	
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始					○	○	1	
	関東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					○	○	●	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前					○	○	○	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○					○	○	○	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○再生前					○	○	○	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 29.HJ-947 -1kg 粒 (H7まで NC-365-1kg 粒で試験)	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~ハ・エ2.5L *エ/サヤ2L	100 g/a			○	○	2	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○再生前					○	○	1.5	
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始					○	○	2	
	関東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○	○再生前					○	○	○	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前					○	○	2	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○					○	○	○	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前					○	○	○	

[illegible]

VII-2 31. NW-523 7口77* 1/4 「繼」

VII-2 32.HW-524 7077°N 「継」

[illegible]

	処理方法	地域名	作期	ハ・エ 年 広葉 77A ₁	おゆい りりり	ミヤ カ リ	へた か り	知 り り	さ り り	しほ り	藻類 剝 離	再 生 前 ～ 始	処理時期	使用量 製品 100 g/a	砂 土	壤 土	植 土	減深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 34. KK - 962 - 1kg 粒	聖業平堀処理	北海道										再 生 前 ～ 始	+5～+1×3L 淡水風船部 可能(近畿・中国 ～四国)						(28) (34)
		東北	● 3 ●	● 2 ● 2 ● 2								● 始					● ● 1		
		関東	早								発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ●		
		東海	普	● 3 ●	● 2 ● 2 ● 2						● 発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●	2	
		近畿中園	早								発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●		
		近畿中園	普	● 3 ●	● 2 ● 2 ● 2						● 発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●		
		四国	早								発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●		
		四国	普	● 3 ●	● 2 ● 2 ● 2						● 発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●		
		九州	早								発生期	● 前	再 生 前 ～ 始				● ● ● ●		
		九州	普	● 3 ●	● 2 ● 2 ● 2						● 発生期	● 始					● ● ● ●		

[illegible]

知がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
 知がカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-2 36.KUH-936B -1kg 粒 Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) Ⅱ-6-(8) を併用	北海道										セリ		100 g/a						(28)
	東北																		(34)
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2		●始		○前	○再生	+5~1/13L	○	○	○	○	2	(36)
	関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前		○	○	○	○		(38)
	東海	普	○3	○	○2	○2	○2		○始	●始	○期	○前		○	○	○	○		(42)
	近畿	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生	○	○	○	○	1	
	中国	普	○3	○	○2	○2	○2		●始	●始	○期	○前	○再生	○	○	○	○	2	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始	○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2		●始	●始	○期	○前	○再生	○	○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2		○2				○発生	○前	○始	○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2		●始		○期	○前	○始	○	○	○	○	1.5	

クロタに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海~九州)

オタに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸~四国)

	処理法	地域名	作期	一年 広葉 マハ										処理時期	使用・ 製品 量 g/a	砂 土	壤 土	植 土	地 土	水深 cm/d	使用上の 注意		
				ハ	エ	イ	ロ	リ	カ	キ	ク	ケ	コ									サ	シ
Ⅶ-2 37. KUH-951 -1kg 粒	茎葉養 液処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2				○発生	○前	再生	+5~1/13L	100 g/a	●	●	○	○	2		
		東北	○3	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	再生									
		北陸													始								
		関東																					
		東海																					
		近畿	早																				
		中国	早																				
		四国	早																				
			普																				
		九州	早																				
		普																					

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意				
Ⅶ-2 38. KUH-956 -1kg 粒	茎葉等 土壌処理	北海道											セリ	+5~+7.3L	100 g/a						(28) (34)				
		東北																							
		北陸		○3	○	○2	○2	○2								○再生 前				○	○	○	2		
		関東	早	●3	●	●2	●2	●2								●発生 前				●	●	●	●	1	
		東海	普	○3	○	○2	○2	○2					○期			○前	○始				○	○	1.5		
		近畿	早													発生		再生 前							
		中国	普	○3	○	○2	○2	○2					○期				○前			○	○	○	○	2	
		四国	早													発生		再生 前							
			普	○3	○	○2	○2	○2					○期				○再生 前				○	○	○	○	
		九州	早														再生 前								
			普	○3	○	○2	○2	○2									○始					○	○	1	

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意			
Ⅶ-2 41. MK-243D 7077- Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) Ⅱ-6-(5) を併用	茎葉兼土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		●2			○発生	○前	○再生	○*	+5~1/12.5L	50 ml/a	●	●	○	○	2	(36) (38) (40) (42)	
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2		●前	●始	○期		○前	○**	*1/12.5L **1/12.5L		●	●	○	○	1.5		
		北陸												○始									
		関東																					
		東海	早																				
		普																					
		近畿	早																				
		中国	早																				
		普																					
		四国	早																				
		普																					
九州	早																						
普																							

クロタに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

オタに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	1/15	1/25	2/10	2/20	3/10	3/20	4/10	4/20	5/10	5/20	6/10	6/20	7/10	7/20	8/10	8/20	9/10	9/20	10/10	10/20	11/10	11/20	12/10	12/20	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水	使用上の注意
Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) を併用	北海道																									+5~ 1/15~2.5L	50 ml/a						2	(28) (34) (38) (41) (42)
	東北																																	
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●始																							
	関東	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2																										
	東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●始																							
	近畿	早																																
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●始																							
	四国	早																																
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2			●始																							
	九州	早																																
	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2	●2			●始																							

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海・九州)

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸・近畿・中国・四国)

		処理法	地域名	作期	1/15	一年 広葉 7/15	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ	ササ ササ
--	--	-----	-----	----	------	------------------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海・九州)

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸・近畿・中国・四国)

	処理法	地域名	作期	1/1エ	一年 広葉 ツバキ	ササ イ	クリ ワ	ミ ナ カ リ	ヘ ア キ タ ナ	クロ ガ イ	オ シ タ ナ	ヒ メ シ ロ	落 葉 樹 類			処理時期	使用 量・製品	砂 土 1.5 g/a	壤 土	堆 土	植 土	減 量 cm/d	使用 上 の 注 意	
Ⅶ-2 44.ⅡK-243DS -1kg 粒	喜楽茶葉工場処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発 生 期	○前	○再 生 期	○*	+5~1/15~2.5L	100 g/a	●	○	○	○	2	{ 28 34 38 42	
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○期	○前	○前	○始	**1)ツバキササイ* 2)カキササイ		○	○	○	1.5			
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○前	○前	○始			○	○	○	2			
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発 生 期	○前	○再 生 期				○	○	○	1		
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再 生 期				○	○	○	2		
		近畿	早											○前	○再 生 期									
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○始	○前	○前				○	○	○	1.5		
		四国	早											○前	○再 生 期									
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2				○始	○前	○前				○	○	○			
		九州	早											○発 生 期	○前	○再 生 期								
普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2				○始	○始	○期					○	○					

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北・近畿・中国・四国・九州)

加がワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北・近畿・中国・四国・九州)

Ⅱ-2 45.WT-347 7077# 「継」

Ⅱ-2 46.WT-347-1kg 粒 「継」

Ⅱ-2 47.WY-100D 7077# 「継」

Ⅱ-2 48.WY-100D 7077# 「継」

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハ	ホウライ	クリハフ	ミズカヤフリ	ヘラタモ	クロガ	オモ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 49.WY-100DA -1kg 粒 前年度まで RYH-102-1kg 粒で実施	千葉県 土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L	100g/a	●	●	○	○	2	(28) (34)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前							1	
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2						始								
		関東	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期										
		東海	●2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		近畿	早																		
		畿中	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	2	
		四国	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
		九州	早																		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前			●	○	○	○	1	
VII-2 50.WY-100N 顆粒水和 前年度まで RYH-110 顆粒 水和で実施	千葉県 土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	+10~1/2×2.5L	4g/a 細粒 50ml/a		●	●	●	2	(28) (34)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前				●	●	●	1.5	
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2						始							1	
		関東	早																		
		東海	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期		●再生前								
		近畿	早																		
		畿中	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●	2	
		四国	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
		九州	早																		
		普									●発生期	●前	●再生前								
VII-2 51.WY-100TS 70777 前年度まで RYH-1037077 で実施	千葉県 土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L +10~1/2×2.5L	50ml/a			○	○	2	(28) (34) 水口処理可能 (九州)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前								
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2	●2					始								
		関東	早																		
		東海	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期		●再生前								
		近畿	早																		
		畿中	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
		四国	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前			●	●	●	●		
		九州	早																		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前			○	○	○	○	1.5	
VII-2 52.NBA-071 -1kg 粒 前年度まで 土壌処理	千葉県 土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L	100g/a			○	○	2	(28) (34)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○再生前					○	○	1.5	
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2						始					○	○	2	
		関東	早																		
		東海	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期		●再生前								
		近畿	早																		
		畿中	早																		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前			○	○	○	○		
		四国	早																		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前			○	○	○	○		
		九州	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●	●			●	●	●	●	1	

	処理法	地域名	作	年一 広葉	ササ	クサ	ミナ ツリ	ハヤ タ	カサ タ	イサ タ	ミナ ツリ	葉表 剥離	処理時期	使用 量	砂 土	塩 土	堆 土	減水 土	使用上の 注意
Ⅶ-2 56. NC-311HW -1kg 粒	茎葉茶工場処理	北海道	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15~17.2.5L	100 g/a	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)
		東北	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
		北陸	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
		関東 東海	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
		普	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
		近畿 中国	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1	
		普	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1.5	
		四国	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1	
		普	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1.5	
		九州	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1	
		普	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	1.5	

—57—

	処理方法	地域名	作期	バリエーション 一年広葉樹用	サカタニ ナツメ	ワカメ ナツメ	ミナモト ナツメ	ハダシ ナツメ	カボチャ ナツメ	オクラ ナツメ	トマト ナツメ	ナス ナツメ	ピーマン ナツメ	キュウリ ナツメ	処理時期	使用量 kg/a	砂土 cm/d	堆肥 cm/d	植土 cm/d	減深 cm/d	使用上の注意
VII-2 66.7H-913HSX -1kg 粒	土壌処理	北海道	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○	○前	○再生期	○*	+5~+12L	100	○5	○	○	2	(28) (34) (36)
		東北	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期	○**	*:エノコギリ *:エノコギリ	20L	○	○	○		
		北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期				○	○	○		
		関東 東海	早	○2	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期		+5~+12L		○1	○	○		
			普	○2	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期				○	○	○		
		近畿 中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	○前	○再生期		+10~+12L		○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期				○	○	○	1.5	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	○前	○再生期				○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期				○	○	○	1.5	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期				○	○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○	○前	○再生期	○**			○	○	○		

No.	品名	製造方法	地域名	作期	年次	正海7741	8841	9141	ミタ9171	ヘタ9241	モ9341	カ9471	オ9571	ヒ9641	添加剤	特注	処理時期	使用量 g/a	砂量 t/a	壊土	植土	植土	減土 cm/d	使用上の 注意			
77-2 67.1H-913SN -1kg 粒	基準養土類処理	北海道的	早	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	0***	+5〜1/2×2.5L	100	○	○	○	○	2	(28) (33) (36) (40) * 添剤のみ	
			普	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	00**		○	○	○	○			
			北陸	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	**:	1)シズ 2)シズ 3)シズ	○	○	○	○		
			関東 東海	早	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前		2)シズ 3)シズ	○	○	○	○		
			普	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	***:	1)シズ 2)シズ 3)シズ	○	○	○	○		
			近畿 中国	早	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前		+5〜1/2×2.5L	○	○	○	○		1
			普	03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	1	+5〜1/2×3L	○	○	○	○		2
			四国	早	02.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前		+5〜1/2×2.5L	○	○	○	○		1
			普	03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	1	+5〜1/2×3L	○	○	○	○		2
			九州	早	03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前			○	○	○	○		1.5
			普	03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前	再生前	1		○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1・t 一年広葉樹	サカヤ	クナギ	ミヅナ	ハコネ	ホトケ	モリノ	タマシ	藻類腐植土		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	水浸 cm/d	使用上の注意
VII-2 68.TH-951 70.77	聖業土壌処理	北海道	○2.5	○	○	○	○			○免期	○前	再生前		+0~1/t×2.5L	50 ml/a	●	○	○	2	(28)
		東北	○2.5	○	○	○	○	○		○期		○始				○	○	○	1	(34)
		北陸	○2.5	○	○	○	○	○				○始					○	○	1.5	
		関東東海	早 ○ 普 ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		発生期	○前	再生前		+0~1/t×2L		○	○	○	2	
		近畿中国	早 ○ 普 ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		発生期	○前	再生前		+0~1/t×2.5L			○	○	1	
		四国	早 ○ 普 ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		発生期	○前	再生前				○	○	○		
		九州	早 ● 普 ○	2.5 ● 2.5 ○	● ○	2 ● ○	2 ● ○	2 ● ○		●発生期	●前	再生前				●	○	●	1.5 2	

VII-2 69. KUH-972K 7077'N 「繼」

VII-2 70. KUH-972D 7077**N* 「繼」

	処理方法	地域名	作期	1年 広葉 77A	88A	91A	10A	11A	12A	13A	14A	15A	16A	17A	18A	19A	20A	21A	22A	23A	24A	25A	26A	27A	28A	29A	30A	31A	32A	33A	34A	35A	36A	37A	38A	39A	40A	41A	42A	43A	44A	45A	46A	47A	48A	49A	50A	51A	52A	53A	54A	55A	56A	57A	58A	59A	60A	61A	62A	63A	64A	65A	66A	67A	68A	69A	70A	71A	72A	73A	74A	75A	76A	77A	78A	79A	80A	81A	82A	83A	84A	85A	86A	87A	88A	89A	90A	91A	92A	93A	94A	95A	96A	97A	98A	99A	100A	101A	102A	103A	104A	105A	106A	107A	108A	109A	110A	111A	112A	113A	114A	115A	116A	117A	118A	119A	120A	121A	122A	123A	124A	125A	126A	127A	128A	129A	130A	131A	132A	133A	134A	135A	136A	137A	138A	139A	140A	141A	142A	143A	144A	145A	146A	147A	148A	149A	150A	151A	152A	153A	154A	155A	156A	157A	158A	159A	160A	161A	162A	163A	164A	165A	166A	167A	168A	169A	170A	171A	172A	173A	174A	175A	176A	177A	178A	179A	180A	181A	182A	183A	184A	185A	186A	187A	188A	189A	190A	191A	192A	193A	194A	195A	196A	197A	198A	199A	200A	201A	202A	203A	204A	205A	206A	207A	208A	209A	210A	211A	212A	213A	214A	215A	216A	217A	218A	219A	220A	221A	222A	223A	224A	225A	226A	227A	228A	229A	230A	231A	232A	233A	234A	235A	236A	237A	238A	239A	240A	241A	242A	243A	244A	245A	246A	247A	248A	249A	250A	251A	252A	253A	254A	255A	256A	257A	258A	259A	260A	261A	262A	263A	264A	265A	266A	267A	268A	269A	270A	271A	272A	273A	274A	275A	276A	277A	278A	279A	280A	281A	282A	283A	284A	285A	286A	287A	288A	289A	290A	291A	292A	293A	294A	295A	296A	297A	298A	299A	300A	301A	302A	303A	304A	305A	306A	307A	308A	309A	310A	311A	312A	313A	314A	315A	316A	317A	318A	319A	320A	321A	322A	323A	324A	325A	326A	327A	328A	329A	330A	331A	332A	333A	334A	335A	336A	337A	338A	339A	340A	341A	342A	343A	344A	345A	346A	347A	348A	349A	350A	351A	352A	353A	354A	355A	356A	357A	358A	359A	360A	361A	362A	363A	364A	365A	366A	367A	368A	369A	370A	371A	372A	373A	374A	375A	376A	377A	378A	379A	380A	381A	382A	383A	384A	385A	386A	387A	388A	389A	390A	391A	392A	393A	394A	395A	396A	397A	398A	399A	400A	401A	402A	403A	404A	405A	406A	407A	408A	409A	410A	411A	412A	413A	414A	415A	416A	417A	418A	419A	420A	421A	422A	423A	424A	425A	426A	427A	428A	429A	430A	431A	432A	433A	434A	435A	436A	437A	438A	439A	440A	441A	442A	443A	444A	445A	446A	447A	448A	449A	450A	451A	452A	453A	454A	455A	456A	457A	458A	459A	460A	461A	462A	463A	464A	465A	466A	467A	468A	469A	470A	471A	472A	473A	474A	475A	476A	477A	478A	479A	480A	481A	482A	483A	484A	485A	486A	487A	488A	489A	490A	491A	492A	493A	494A	495A	496A	497A	498A	499A	500A	501A	502A	503A	504A	505A	506A	507A	508A	509A	510A	511A	512A	513A	514A	515A	516A	517A	518A	519A	520A	521A	522A	523A	524A	525A	526A	527A	528A	529A	530A	531A	532A	533A	534A	535A	536A	537A	538A	539A	540A	541A	542A	543A	544A	545A	546A	547A	548A	549A	550A	551A	552A	553A	554A	555A	556A	557A	558A	559A	560A	561A	562A	563A	564A	565A	566A	567A	568A	569A	570A	571A	572A	573A	574A	575A	576A	577A	578A	579A	580A	581A	582A	583A	584A	585A	586A	587A	588A	589A	590A	591A	592A	593A	594A	595A	596A	597A	598A	599A	600A	601A	602A	603A	604A	605A	606A	607A	608A	609A	610A	611A	612A	613A	614A	615A	616A	617A	618A	619A	620A	621A	622A	623A	624A	625A	626A	627A	628A	629A	630A	631A	632A	633A	634A	635A	636A	637A	638A	639A	640A	641A	642A	643A	644A	645A	646A	647A	648A	649A	650A	651A	652A	653A	654A	655A	656A	657A	658A	659A	660A	661A	662A	663A	664A	665A	666A	667A	668A	669A	670A	671A	672A	673A	674A	675A	676A	677A	678A	679A	680A	681A	682A	683A	684A	685A	686A	687A	688A	689A	690A	691A	692A	693A	694A	695A	696A	697A	698A	699A	700A	701A	702A	703A	704A	705A	706A	707A	708A	709A	710A	711A	712A	713A	714A	715A	716A	717A	718A	719A	720A	721A	722A	723A	724A	725A	726A	727A	728A	729A	730A	731A	732A	733A	734A	735A	736A	737A	738A	739A	740A	741A	742A	743A	744A	745A	746A	747A	748A	749A	750A	751A	752A	753A	754A	755A	756A	757A	758A	759A	760A	761A	762A	763A	764A	765A	766A	767A	768A	769A	770A	771A	772A	773A	774A	775A	776A	777A	778A	779A	780A	781A	782A	783A	784A	785A	786A	787A	788A	789A	790A	791A	792A	793A	794A	795A	796A	797A	798A	799A	800A	801A	802A	803A	804A	805A	806A	807A	808A	809A	810A	811A	812A	813A	814A	815A	816A	817A	818A	819A	820A	821A	822A	823A	824A	825A	826A	827A	828A	829A	830A	831A	832A	833A	834A	835A	836A	837A	838A	839A	840A	841A	842A	843A	844A	845A	846A	847A	848A	849A	850A	851A	852A	853A	854A	855A	856A	857A	858A	859A	860A	861A	862A	863A	864A	865A	866A	867A	868A	869A	870A	871A	872A	873A	874A	875A	876A	877A	878A	879A	880A	881A	882A	883A	884A	885A	886A	887A	888A	889A	890A	891A	892A	893A	894A	895A	896A	897A	898A	899A	900A	901A	902A	903A	904A	905A	906A	907A	908A	909A	910A	911A	912A	913A	914A	915A	916A	917A	918A	919A	920A	921A	922A	923A	924A	925A	926A	927A	928A	929A	930A	931A	932A	933A	934A	935A	936A	937A	938A	939A	940A	941A	942A	943A	944A	945A	946A	947A	948A	949A	950A	951A	952A	953A	954A	955A	956A	957A	958A	959A	960A	961A	962A	963A	964A	965A	966A	967A	968A	969A	970A	971A	972A	973A	974A	975A	976A	977A	978A	979A	980A	981A	982A	983A	984A	985A	986A	987A	988A	989A	990A	991A	992A	993A	994A	995A	996A	997A	998A	999A	1000A
Ⅶ-2 71. BFX-47SC -1kg 粒	豪華土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

知クワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
 托クワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

VII-2 72. KUH-974D-1kg 粒 「繼」

Ⅶ-2 73.KUH-974K-1kg 粒 「繼」

知ガワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海～九州)
 托ガハに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、関東・東海～九州)

[illegible]

II-2 移植前後土壤處理

	処理法	地域名	作 期	一年 広葉 77A _E	サカ イナ	クワガ タ	ミヤ ガハ リ	ヘビキ ザシロ	コガラ テ	オトギ ノミ	ヒメジョ ウ	澤表剥 離	処理時期	使用 量・製品	砂 塚 土 1.5	埴 土	植 替 土	埋 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2 I. KPP - 2005	土壌処理	北海道		○	○	○始				○始			撤換後～4、+0～+3 (バ'±1L)	50g× 27/a	○	○	○	○	2	(4 5) (6)
		東北		○	○	○				○			撤換後～4 + 0 ～ + 3		○	○	○	○		
		北陸		○	○	○				○					○	○	○	○		
		関東海	早普	○	○	○始			○始				撤換後～4 + 0 ～ + 3 (バ'±1 L)				○	○	1	
			普	○	○	○始			○始						○	○	○	○	2	
		近畿甲	早普	○	○	○始			○始											1.5
			普	○	○	○始			○始						○	○	○	○		
		四国	早普	○	○	○始			○始						○	○	○	○		
			普	○	○	○始			○始						○	○	○	○		
		九州	早普	○	○	○始			○始						○	○	○	○		
			普	○	○	○始			○始						○	○	○	○	1	

П-2 2. KPP-314 「繼」

II-2 3. SW-972 「繼」

И - 6 - (1)

II-6-(1) 1. SW-952 「継」

II-6-(1) 2. SW-952① 「繼」

Ⅱ-6-(2) オモダカ対象

II-6-(2) 1. SW-952 「繼」

II-6-(2) 2. SW-952① 「繼」

Ⅱ-6-(5) シズイ対象

II-6-(5) 1. SW-952 「実・継」 VII No. 7参照

Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

II-6-(6) 1. SW-952 「実・継」 VII No. 7参照

II-6-(8) コウキヤガラ対象

II-6-(8) 1. SW-952 「継」

II-6-(8) 2. SW-952① 「実・継」 VII No. 8参照

III-1 潜水直播

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マナハ	ナガハ	ナガリ	ミナ ガリ	ハナ ダ	ナガ ダ	ナガ ダ	ナガ ダ	種類 剥離 表層 剝離	処理時期	使用・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	減水 量 ㎤/㎡	使用上の 注意		
Ⅲ-1 1. AKD-7036	北海道												種類・ 表層剝離 発生始 (イネ3L以降)	50g ^x 27 ^a					1	(45)	
	東北											●始～盛				●	●				
	北陸																				
	関東 東海																				
	近畿 中部											●始				●	●	●			
	四国											●始				●	●	●			
	九州															●	●	●			

Ⅶ-3-(1) 長期持続型一発処理剤

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグロ	クリカ	ミズ カヤ	ヘラモ タカ	クロガ イ	オモダ カ	ヒメシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-3-(1) 1. AC-014C	土壌処理	北海道	○2	○	○2	○2	○2			○発生	○前	15~16 ¹ 2L	50g ^x 23/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (45) (47)
		東北	○2	○	○2	○2	○2			○期					○	○	○		
		北陸	○2	○	○2	○2	○2				○前				○	○	○		
		関東 東海	早 ●2	●	●始	●始	●始			●発生							●	1	
			普 ○2	○	○始	○始	○始			●発生				○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早																
			普 ○2	○	○2	○2	○2				○前			○	○	○	○	1	
		四国	早																
			普 ○2	○	○2	○2	○2				○前			○	○	○	○		
		九州	早 ○2	○	○2	○2	○2							○	○	○	○		
			普 ○2	○	○2	○2	○2							○	○	○	○	1.5	

低コストジャンボ

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグロ	クリカ	ミズ カヤ	ヘラモ タカ	クロガ イ	オモダ カ	ヒメシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
低コスト 1. MT-LCP	土壌処理	北海道	●1.5	●	●始							15~16 ¹ 1.5L	50g ^x 13/a		●	●	●	1	
		東北																	
		北陸	●1.5	●	●始											●	●		
		関東 東海	早																
			普																
		近畿 中国	早																
			普																
		四国	早																
			普																
		九州	早																
			普																

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグロ	クリカ	ミズ カヤ	ヘラモ タカ	クロガ イ	オモダ カ	ヒメシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
低コスト 2. SW-965	土壌処理	北海道	●1.5	●	●始	●始						13~16 ¹ 1.5L	50g ^x 13/a		●	●	●	1	(45) (47)
		東北	●1.5	●	●始	●始									●	●	●		
		北陸	●1.5	●	●始	●始										●	●		
		関東 東海	早													●	●	●	
			普 ●1.5	●	●始														
		近畿 中国	早																
			普 ●1.5	●	●始	●始										●	●	●	
		四国	早																
			普 ●1.5	●	●始	●始										●	●	●	
		九州	早 ●1.5	●	●始	●始								●	●	●	●		
			普 ●1.5	●	●始	●始								●	●	●	●		

水稲関係除草剤使用基準一覧表の表示について

- 過年度、既に実用化の認められている適用草種・土壌条件に○を印した。
(本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む)
草種欄の数字、字句で草種ごとの葉齢を示した。〔例：○始(発生始)、○2(2葉期まで)〕
Ⅳ及びⅤの項目の地域名の○は、前年度までに実用化の認められている地域を示し、●は本年度新たに実用化の認められた地域を示した。
使用上の注意は別途一覧表の番号で記し、一覧表にない注意事項の場合は欄外に字句を記載した。
- 本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった適用草種・土壌に●を印し、処理時期および使用量を記載した。
- 過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合
作期の拡大 : 拡大可能となった作期の適用草種・土壌に●を印した。地域判定欄は「実・雑」
草種の拡大 : 拡大可能となった草種に●を印した。
葉齢の拡大 : 拡大可能となった葉齢に、アンダーラインを付した。(例：○2.5)
処理時期、使用量の拡大 : 拡大部分にアンダーラインを付した。
(例：13~16¹2L, 50~75ml/a)
- 土壌条件の拡大 : 拡大可能となった土壌に●を印した。
「雑」、「雑?」、「中止」の場合は判定のみ記載した。

使用上の注意一覧表

- (1) 低気温及び低水温は薬害の危険性があるので使用はさける。
- (2) 処理後2日以内に低温や降雨が予想される場合は使用をさける。
- (3) ごく浅植えの場合、薬害のおそれがあるので注意する。
- (4) 移植後の深水はさける。
- (5) 深水での処理はさける。
- (6) 散布は水稻になるべくかからないようにする。
- (7) 著しい高温条件下の時は、砂壤土ではクロロシスの発生が著しいので注意する。
- (8) トリアジン系除草剤の使用上の注意を守る。
- (9) MCP混合剤の注意事項を守る。
- (10) 処理後の灌水は48～72時間経過後に行う。
- (11) 処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。
- (12) 落水もしくは浅水で使用する。
- (13) ミズガヤツリの多い水田では早めに散布する。
- (14) ミズガヤツリに対し遅い処理では、400g/aを処理する。
- (15) ホタルイ、ミズガヤツリ優先圃場では、400g/aで処理する。
- (16) ホタルイ多発田では早めに使用する。
- (17) 泥炭質土壌では、ウリカワに対する効果が低下することがある。
- (18) コナギ多発田では早めに処理する。
- (19) 一年生広葉雑草多発田では400g/aとし、特にヒメミソハギが多発する水田での使用はさける。
- (20) クログワイ防除はクログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (21) 前処理剤との組み合わせで使用する。
- (22) 希釈水量は出来るだけ少なく茎葉に付着するように散布する。
- (23) ノリ面散布は避ける。
- (24) 流入、飛散等による水稻への薬害に注意する。
- (25) 周辺の作物に飛散しないように注意する。
- (26) 植付精度不良で根が露出する水田では使用しない。
- (27) ホタルイ多発田では、ホタルイに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (28) 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
- (29) コウキヤガラに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (30) 水稻が水面に抽出してから使用する。
- (31) 短小苗、深水条件での使用はさける。
- (32) クログワイ防除はクログワイに有効な後期剤との組み合わせで使用する。
- (33) 広葉多発田での使用はさける。
- (34) 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
- (35) マツバイ多発田での使用はさける。
- (36) コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (37) クログワイ防除の場合、同一成分含有薬剤を初期剤として使用しないこと。
- (38) オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (39) ミズガヤツリ防除は、ミズガヤツリに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (40) シズイ防除は、シズイに有効な剤との組み合わせで使用する。□
- (41) 散布後24時間以内から1日50mm以上の降雨が連続することが予想される場合は使用を差し控える。
- (42) クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (43) エゾノサヤヌカグサ防除は、エゾノサヤヌカグサに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (44) クサネムが残草または後発生した場合は有効な後期剤を散布する。
- (45) 水深5～6cmの湛水条件で投入する。
- (46) 移植前処理は田面水が澄んでから投入する。
- (47) 藻類または表層剥離の発生しやすい水田では有効な剤との体系で使用する。

植 調 協 会 だ よ り

◎人事異動

平成10年3月1日付

命 十勝試験地主査研究員 岡本浩一郎

◎植調研究所報告

水稻用除草剤沖縄基礎試験の実施状況

1. 目 的： 本年試験が計画されている一部的水稻用新規除草剤について，適用性試験の実施に先立ち，除草効果および薬害，さらに製剤間の比較検討を行うことによって，薬剤の特性を把握し，第二次適用性試験が効率的に進められるための知見を得ることを目的とする。

また現地圃場において，既存薬剤のジャンボ剤化にともなう除草効果等の確認ならびに製剤間の比較検討についても実施する。

2. 沖縄試験 現在までの経過

(1) 基礎試験

- ① 試験場所；沖縄県名護市偽又
 ② 試験規模；1区面積0.8㎡，2区制
 ③ 植 代；1月24日
 ④ 移 植；1月26日（1株3本植，1区当り15株）

但し，－4処理区については1月30日移植。

品 種：チヨニシキ

移 植 苗：葉齢 2.0葉期（草丈 16.0cm，地上部乾物率 22.3%）

- ⑤ 雑草関係；代かき前（1月24日）にノビエ・ホタルイの種子を播き込んだ後，さらに代かき後（1月25日）にノビエ・ホタルイの種子，一年生広葉類，マツバイの種子混入土を土壌表面にまき込み，ウリカワとミズガヤツリの塊茎を各5ヶ植え付けた。

- ⑥ 除草処理剤の経過および雑草，水稻の生育状況

処理時期	月 日	ノビエ	ミズガヤツリ	コナギ	他広葉	マツバイ	紗刈	刈刈	ミズガヤツリ	水 稲
－4	1月26日	発生前	発生前	発生前	発生前	発生前	発生前	発生前	発生前	－
＋0	1月26日	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2.0L
＋3	1月29日	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2.1L
＋5	1月31日	発生始	〃	〃	〃	発生始	〃	〃	〃	2.2L
ノビエ 1.0L	2月11日	1.0L	〃	発生始	発生始	発生盛	1.0L	線形葉	発生始	3.0L
ノビエ 1.5L	2月14日	1.5L	発生始	1.0L	1対	〃	1.0L	1.0L	〃	3.4L
ノビエ 2.0L	2月20日	2.0L	1.0L	2.0L	2対	〃	1.5L	2.0L	舌状葉	4.0L
ノビエ 2.5L	2月26日	2.5L	1.5L	2.5L	〃	〃	2.5L	〃	〃	4.5L

(2) 現地試験

- ① 試験場所；沖縄県名護市古我知

② 植 代；2月10日

③ 移 植；2月13日

品 種：チヨニシキ

移 植 苗：葉齡 2.0葉期（草丈 15.7cm，地上部乾物率 21.2%）

④ 雑草関係；2月15日に土壤表面にノビエ，ホタルイの種子，一年生広葉雑草，マツバイの混入土をまき込んだ。

⑤ 除草剤処理の経過および雑草，水稻の生育状況

処理時期	月 日	ノ ビ エ	タマガヤツリ	コ ナ ギ	他 広 葉	マツバイ	ホタルイ	水 稻
+4	2月17日	発 生 前	発 生 前	発 生 前	発 生 前	発 生 前	発 生 前	2.2L
+7	2月20日	〃	〃	〃	〃	〃	〃	2.5L
+10	2月23日	発 生 始	発 生 始	発 生 始	発 生 始	発 生 始	発 生 始	2.7L

3. 本年度試験の概況

2月4日～10日頃は寒冷前線の影響でやや低目の13～14℃で経過したものの，全般的に平均気温15～20℃で推移し，平年並みの順調な気温経過であった。2月14日から50mmを越える降雨が1週間程度続き，場内試験のノビエ1.5葉期処理，現地試験の+4処理では一部でオーバーフロウがみられ，やや深水で経過した試験区もあったが，現在のところ効果変動や薬害につながるような影響は認められていない。

稲の生育，雑草の発生，生育とも例年どおりだが，ミズガヤツリ，ウリカワの発生，生育は個体差が大きく，特にミズガヤツリの発生の遅れが目立ち，未発生個体も多い状況となった。

本年の供試剤数は基礎試験27剤，現地試験4剤（8製剤）で，移植後早い時期の処理で軽微な薬害が2～3見られたが，効果・薬害ともに各薬剤の特性が現れている。

なお，本試験の結果は4月13日沖縄基礎試験成績検討会（植調会館）にて報告する。

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)3832-4188 (代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 千 坂 英 雄
発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 広 田 伸 七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植 調 編 集 印 刷 事 務 所
電話 東京(03)3833-1821番(代)
印刷所 新 成 印 刷 (有)

平成10年3月発行
植調第31巻第12号

定価420円（送料270円）
（本体400円，消費税20円）

ついに出了!! ノビエ3葉期まで枯らす パワフル除草剤



■使用時期

代かき 田植え 5日後 10日後

ノビエ
2.5葉期 3葉期

北海道

使用最適期

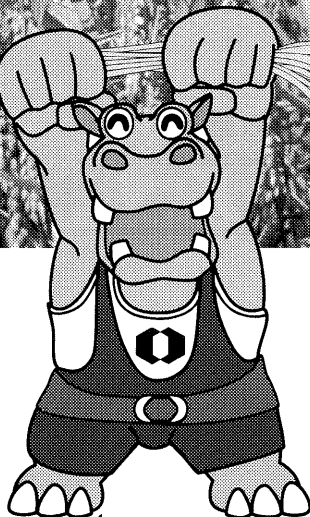
使用
時期

東北・北陸
関東以西

使用最適期

使用
時期

ノビエ3葉期まで有効。
ただし、多年生雑草を考慮した使用最適期は
ノビエ2.5葉期まで。



特長

- ① 3葉期までのノビエに対して高い除草効果があり、散布適期幅が広く使いやすい除草剤です。
- ② 広範囲の雑草に効果が優れ、難防除雑草にも有効な除草剤です。
- ③ 水稲に対して高い安全性があります。
- ④ 環境への影響が少ない除草剤です。

新発売

水稲用初・中期一発処理除草剤

プロスパー®

1㊦粒剤51・A1㊦粒剤36

(関東・北陸以西用)

(北海道・東北用)



少量化で省力化。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



JAグループ

農 協



経済連

Rは登録商標です



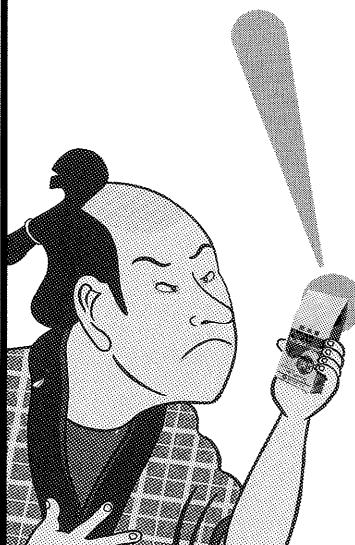
自然に学び 自然を守る。

クミアイ化学工業株式会社

本社:〒110-8782 東京都台東区池之端1-4-26 TEL.03-3822-5131

こりやい〜や、軽くて楽だ!

省カタイプ・10アール当り
1キロ散布




少量化で省力化。

初・中期一発処理除草剤

フジワラス 1キロ粒剤

フジワラス普及会
デュボン株式会社
ゼネカ株式会社
事務局
日本農業株式会社
東京都中央区日本橋1丁目2番5号



地球もイキイキ
元気に育て

ホクコーの水稲用除草剤

パピカA
1キロ粒剤36

レインジャー 1キロ粒剤

バトル 1キロ粒剤

クサメッツ フロアブル

マイキープ 1キロ粒剤

ブローザックス 乳剤

レトリ フロアブル

ユニハーフ フロアブル

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

JAグループ
農 協 経 済 連 **全 農**

北興化学工業株式会社
〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20

一発除草剤は「新時代へ」



田植直後から使える

楽ら〜く快適! アワード®フロアブル

自己拡散型

クラッシュ®1キロ粒剤

安心の初中期一発処理剤

バトル®1キロ粒剤

ゴーサイン®粒剤

ノビエ3葉期まで使える

シェリフ®1キロ粒剤

湛水直播水稻にも

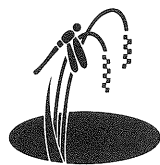
キックバイ®1キロ粒剤

ハヤテ®粒剤

▲ 武田薬品工業株式会社
アグロカンパニー

〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番15号

自信の選択。



水田除草、新時代。

水田除草に新しい時代をひらいたDPX-84剤

ウルブエース ザーク® フジワラス®
プッシュ® ゴルボ® レインジャー®
カルショット® クサメッツ®

※DPX-84の一般名はベンスルフロンメチル



デュポン株式会社 農業製品事業部

〒153 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコ・タワー TEL.(03)5434-6116

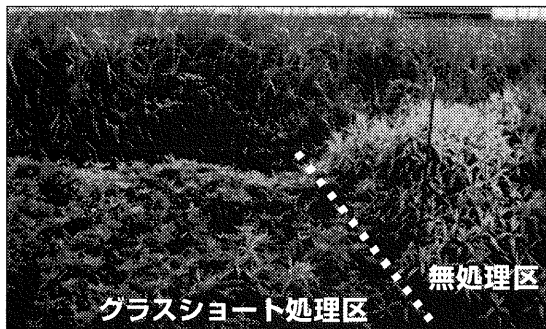
畦畔等の法面の雑草管理でお困りの方へ!

刈る。のびる。また刈る…重労働を強いられる、畦畔などの法面の雑草管理。
雑草をのばさないグラスショートで省力化しませんか。

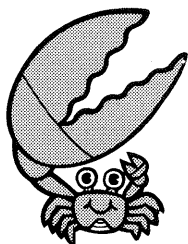
新登場

特長

- 刈り取り回数を減少化
- 作業を省力化・効率化
- 広範囲の雑草を長期間抑制
- 土壌崩壊・流亡を防止



グラスショート
散布26日後の
抑草効果
1996年5月9日刈り取り、
5月13日散布、6月26日撮影
主な雑草：ヨモギ、スギナ、
セタカアワダチソウ



抑草剤 水田畦畔・農道・水路法面などに

グラスショート液剤

●使用前にはラベルをよく読んでください ●ラベルの記載以外に使用しないでください ●小児の手の届く所に置かないでください。



JAグループ
農 協



経済連



自然に学び 自然を守る

クミアイ化学工業株式会社

本社:〒110-8782 東京都台東区池之端1-4-26 TEL.03(3822)5131

クミアイ化学はインターネットでも情報提供しております。http://www.netforward.or.jp/kumika/を、ぜひご覧ください。

グラスショートについて
お問い合わせは

☎0120-07-9381

(フリーダイヤル)

いのちの輝きを見つめる

Meiji



非選択性茅葉処理型除草剤
(ピアラホス除草剤群)

ハービー液剤
サポート水和剤
インパルス水溶剤



明治製薬株式会社

104-8002 東京都中央区京橋2-4-16